

会長のページ 医師の健康寿命	河野 雅行	3
日州医談 スポーツメディカルサポート		
ー スポーツメディカルランド宮崎の構築ー	帖佐 悦男	4
新 春 随 想 (その2)		6
横山 陽二, 坂田 師通, 日高 文郎, 高尾 雄平,		
大森 史彦, 谷 畠 満, 竹之内 剛, 弓削 達雄,		
貴島 俊英, 本田 正之, 鈴木 斎王, 皆川 明大,		
山下 善弘, 山口 和正, 近藤 千博, 野田 俊一,		
難波 清		
エコー・リレー (534)	大重 智広, 公文 崇詞	19
メディアの目 対話の本質を考え, 柳に学ぶ	小川 祐司	20
宮崎大学医学部だより (機能制御学講座 機能生化学分野)	西頭 英起	26
診療メモ 当院睡眠外来での話題	鶴田 和仁	60
宮大医学部学生のページ 宮崎の“よか”医療を学ぶ	大槻佑生子	62

あなたできますか? (平成30年度医師国家試験問題より)	18
表彰・祝賀	21
宮崎県感染症発生動向	22
各郡市医師会だより	24
宮崎県地域医療・福祉推進協議会代表者会	29
令和元年度医師会立看護学校担当理事連絡協議会	30
日医インターネットニュースから	32
医師国保組合だより	34
会員の異動・変更報告	36
ベストセラー	37
理 事 会 日 誌	38
県 医 の 動 き	42
ドクターバンク情報	43
行 事 予 定	49
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会	51
あ と が き	68

お知らせ 宮崎県医療勤務環境改善支援センター	27
国民年金基金のご案内	28
宮崎県医師会メーリングリストのご案内	31
医師の求人・求職は日本医師会女性医師バンクをご利用ください!	35
日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています	47
郡市医師会への送付文書	64
医師資格証を持ちましょう	67

医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：写真〕

リフトの上の親子

正月休みに訪れた北海道のスキー場。目の前に後姿の可愛い子どもたちと母親がいます。写真を撮るのにはゴーグルと手袋をはずし、ポケットからカメラを取り出さなければなりません。雪も降る寒い中、そこまでして撮るかどうかしばらく悩みました。今ではお気に入りの一枚です。

宮崎市 佐々木 究

会長のページ

医師の健康寿命

かわ の まさ ゆき
河 野 雅 行

健康寿命が最近は頻繁に話題になります。医師としての健康寿命は
いかがでしょうか。個人の体力・気力や専門科、更に自分の意志にか
かわらず立場によっては事情も異なるでしょう。聖路加病院の日野原
先生は100歳過ぎまで現役であったと伝えられています。先生のように
長寿は勿論、健康で社会の一員として医師活動を続けられるようにあ
りたいものです。以前、職業別平均寿命は医師が、特に産科医師が短
いと言われていました。昨今は社会や環境の変化もあり医師も長寿傾
向となり喜ばしいことですが、健康寿命はいかがでしょうか。はたら

き方により分野・科によっては再び平均寿命も健康寿命も短くなっているかもしれません。

運転免許更新は義務であり、高齢者は返納を勧める風潮が強い現代です。以前、医師免許更新や
定年が話題になりました。将来、医師過剰時代になれば、再燃するかもしれません。過去に著名な
漫画家・手塚治虫氏が医師免許返納を申し出たとのニュースで、勿体ないと思ったことを記憶して
います。医師免許を持ちながら文筆や芸術、政治、実業などのように他分野で活躍された、されて
いる人々は枚挙に暇がありません。先輩の中には医師活動を引退された方もいらっしゃいます。も
っとも、皆さんが医師免許を返納されたか否かは不明です。引退されても県内医師数にカウントさ
れますので実質的な医師不足に拍車をかけることになります。

高校時代の友人たちはほとんどが公務員や会社員を定年で辞め、自営業者も上手く承継して悠々
自適の生活を送っています。たまに患者として外来時に聞けばゴルフ、釣り、旅行三昧などなど、
端から見れば羨ましい限りです。農に勤しみ収穫物を届けてくれる者もいて、いわゆる晴耕雨読の
理想的な生活にも思えます。しかし彼等は異口同音に良いことばかりではないと申します。趣味で
も連日となれば仕事であり、いずれ辞めるであろうし、その後を心配しています。人手不足解消の
ために、リタイア後でも彼らのように元気であれば再雇用を考慮すべきかと思われます。

医師として終生現役が理想ではあっても疾病や事故で突然中止の可能性もあり、そうでなくとも
いずれは引退を決心すべき時がありそうです。しかし、趣味も特技も持たない者は余生に何をした
らよいのでしょうか。昔から“…の手習い”の言葉もありますので、私も様々に思い立ちましたが、飽
きっぽい性格で“もの”になりません。兼好は50歳になって“もの”にならない趣味は辞めた方が良いと
も述べています「徒然草151段」。社会・地域医療に対する想いや、人生に対する考えはそれぞれと
は思いますが、医師としての活動ができる「健康寿命」と「余生」について先生方のご自分のお立
場からいかがお考えですか？

(令和2年1月9日)

日州医談



スポーツメディカルサポート ースポーツメディカルランド宮崎の構築ー

理事 帖 佐 悦 男
ちよう さ えつ お

今回このテーマを取り上げた理由として、日本ではラグビーワールドカップ2019日本大会(RWC2019)、2020東京オリンピック・パラリンピック(東京2020)、ワールドマスターズゲームズ2021関西(WMG2021)など世界規模のスポーツ大会が続けて開催されるゴールデン・スポーツイヤーズ「奇跡の3年」を迎えているからです。宮崎では伝統ある青島太平洋マラソンや宮崎シーガイアトライアスロンに加え、国際トライアスロン連合トライアスロンワールドカップ(ITUTWC)宮崎や国際サーフィン連盟ワールドサーフィンゲームス(WSG)宮崎が開催されています。また、「スポーツランドみやざき」を推進し、プロ・アマ、国内・海外を問わず多くのチームがキャンプを行っています。更に2026年(令和8年)に宮崎県で第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会(宮崎国スポ2026)が開催されます。したがってスポーツドクターやスポーツメディカルスタッフの医療面でのサポートが必須になることから、宮崎県と産官学連携で実施しています「スポーツメディカルサポートースポーツメディカルランド宮崎ー」(図1)について述べます¹⁾。

スポーツランドみやざき

温暖で快適な気候と充実したスポーツ施設を生かし、四季を通じてさまざまなスポーツが楽しめる「スポーツランドみやざき」づくりを推進する宮崎県は、多くのプロ・アマチュアのチームにキャンプ地として利用されています(図2)。平成30年度は1,335団体、参加人数193,610人、春季プロスポーツキャンプはプロ野球は7球団、JリーグはJ1が16チーム、J2が10チーム²⁾でした。世界中を魅了したラグ

ビー日本代表、柔道日本代表やワールド・ベースボール・クラシック(WBC)日本代表チーム、更にプロ野球のリーグ・シリーズ優勝チームが合宿を行い功績を残していることから「縁起の良い結果につながるキャンプ地」と謳われています。しかしながら合宿やイベント中はさまざまなスポーツ傷害(外傷・障害)や疾患に罹患することもあり、その対応にスポーツドクターやスポーツメディカルスタッフの連携が必要不可欠です。海外チームの誘致には、すぐ診察ができMRIなどの画像診断や治療が可能ななどの医療体制が求められます。また、宮崎県は世界に誇れる「日本一のおもてなし」の取り組みを推進しています。その一つがRWC2019「国歌で世界をおもてなし」で、アンバサダーを務める廣瀬俊朗氏らが主となり、世界中から来日するファンを国歌またはラグビーアンセムでおもてなしするプロジェクト「スクラムユニゾン(Scrum Unison)」です。日本らしくて素晴らしい取り組みだと思います。RWC2019日本大会は自国開催の大会を盛り上げるだけでなく、日本中がONE TEAMとなり感動と夢を与えてくれました。

スポーツメディカルランド宮崎(図1)

本来スポーツの目的は、健康維持・向上、心身を鍛え競技成績の向上と同時にスポーツを通して立派な社会人を育成することです。しかし、取り組み方を一歩誤るとスポーツ傷害や燃え尽き症候群などを引き起こしスポーツの継続を断念せざるを得ません。このような選手やスポーツ愛好家を増やさないためにも学校・スポーツクラブ・チームに対する啓発活動のみならず、医療界、教育界や行政などとの連携が大切です。2019年7・8月に南九州で開催された

「全国高校総体」では多職種連携と同時に、スポーツ帯同に延べ約50名のマッチドクターの先生方にご協力いただいたこともあり成功裏に終了することができました。一方課題としては、個々のスポーツ関係者が更に現場に関わり知識の習得や実践の向上に努めることが挙げられます。そのためのプロジェクトが「スポーツメディカルランド宮崎」構想です。メディカルサポートシステムの構築、スポーツ外傷・障害の病態解明・予防や医師・トレーナー・看護師などのスタッフ育成が目的です。健康スポーツ医が中心の「スポメディネット；宮崎県医師会」（運動・スポーツに関する無料相談）とも連携しています。

東京2020ホストタウンとして

宮崎県は、野球、サッカー、ラグビー、陸上、テニス、ゴルフ、サーフィン、トライアスロン、屋内競技などのキャンプを受け入れてきた実績があります。今回のオリンピック・パラリンピックのホストタウンとして多くの市町村が登録され、ドイツ、英国、カナダなどの国から多数のチームを受け入れる予定です。「スポーツキャンプ地の聖地」その名のとおり、気象条件、施設の受け入れ環境は最高です。そこにスポーツメディカルサポートが加わることで他のキャンプ地との差別化を目指し、そのためには産官学連携が重要です。

第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会（宮崎国スポ2026）に向けて

昭和54年（1979年）の第34回大会「日本の

ふるさと宮崎国体」から47年ぶりとなる「宮崎国スポ2026」の開催に向け「スポーツの持つ力と可能性」を掲げ、県民総参加型による“おもてなしの心”溢れる大会を目指していますが、施設整備、障がい者スポーツや選手の育成などの課題も挙げられます。2016年から開始された「ワールドアスリート発掘・育成プロジェクト」では2019年に中学生26人が修了し、将来、全国・国際大会で活躍する子どもたちの登場が期待されています。選手の育成やスポーツ外傷・障害の予防、早期発見・早期治療の貢献を通し競技力向上につながると私たちスポーツドクターは考えます。

終わりに

スポーツ医学の進歩とともに各分野のサブスペシャリティ化が進み、個々の分野においては医療技術が向上しています。しかしアスリートや健康運動実践者を診療する場合、運動連鎖を含めた包括的な評価が肝要です。そのためには運動・スポーツに関わる多職種・産官学連携が必須な上に日本医師会認定健康スポーツ医の活躍が重要です。「スポーツメディカルランド宮崎」がより一層機能することで宮崎県から世界に羽ばたく選手の誕生を祈念し稿を終えます。

参考文献

- 1) 地域を動かすスポーツ医学, 地域におけるスポーツ医学－宮崎県の事例紹介, 帖佐悦男; Sportsmedicine, 198, 2-6, 2018
- 2) 平成30年度県外からのスポーツキャンプ・合宿の受入実績について

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sportsland/kanko/miryoku/20190523135623.html>

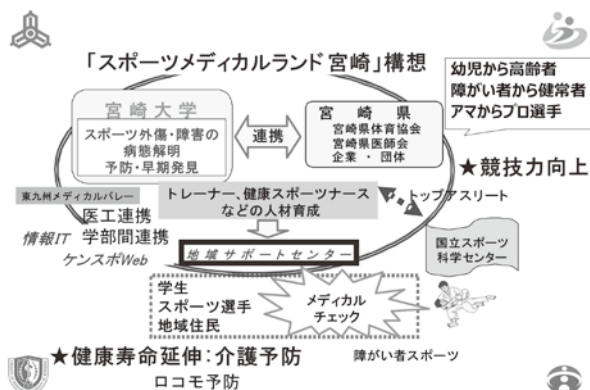


図1

スポーツキャンプ・合宿実績年度別推移（平成5年度～平成30年度）

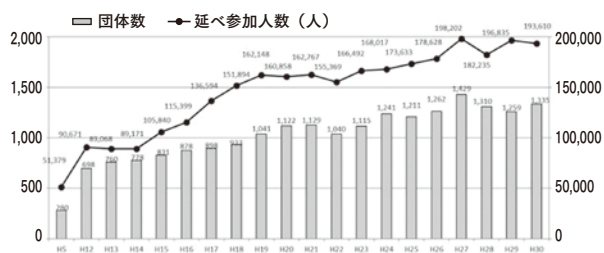


図2

（宮崎県 HPより転載）

新 春 随 想

その2

新春随想を募集いたしましたところ、多数のご投稿をいただきありがとうございます。1, 2月号にわけて掲載させていただきます。

同じ84歳でも…

都城市 横山陽二

「新春随想」に年男としての原稿依頼が来た。7回目の年男である。なんと84歳になった。我ながら驚くが、84歳で思い出すことがある。

学生時代（昭和30年代）、内科のポリクリで必携の本は「内科診療の実際」（南山堂）であった。著者の西川義方先生は大正天皇の侍医や東京医大の教授など歴任された方で、表紙の色から「青本」とも呼ばれていた。大正11年の初版から、常に改訂をつづけて最新の知見が盛り込まれていた。当時私が持っていたのは改訂58版（昭和31年）だが、その自序の冒頭に「私は努めた、私は努めた—その他には添えるべき一字も蛇足もない」と記されている。こう潔く言いきることのできる著者の自負と謙虚さに、怠け者の私も肅然として襟を正さざるを得なかった。もっとも襟を正しただけで相変わず怠けていたが。

西川先生は昭和43年、88歳で亡くなられた。絶版になる前にはと思い、新しく第68版（昭和45年）を購入した。その自序に第65版（昭和40年）を改訂した当時の著者の生活ぶりが書かれている。「昨夏の如きは、まる三カ月、午前十時起床、翌午前五時まで徹夜の勉強を続け（中略）遅れを大略は取りかえし、いささか読者に報い得たと思っている。（中略）希くば、

来るべき次版の編作に備えて、一途不退転の精進を、たゆまず続けたいと思う」。この時著者は84歳、まさに今の私と同年齢だったのだ。読んだ当時はただ感服しただけだったが、今それがどんなに偉大なことかと実感する。同じ84歳でも私とは人間の質というか、格が違うとしか言いようがない。

では今、私はどんな生活をしているか。終日炬燵で丸くなり、トイレの時しか立ち上らず、医学書はおろか新聞も見出しだけを読み、ぼんやりとテレビを見ながら「つまらん、くだらん、けしからん」と文句を並べているだけである。

お清めの塩

高鍋町 医療法人愛生堂 坂田 師 通

研修医になったばかりの頃、Wさんという50歳くらいの掃除婦の方が、よく私に弁当を作って来てくれました。当時の指導医の先生からは、Wさんのことを「お前のお母さん？いや彼女？」と言ってからかわれました。Wさんが病院を退職されるまでの約1年半、私は幸いなことに、ひもじい思いをすることはありません

でした。Wさんの弁当には、よく茹で卵が入っていましたが、その時には必ずお通夜でもらう「お清めの塩」が付いていました。

医者になって多くの先輩後輩たちと患者さんたちとご家族、そして看護師やレントゲン技師、事務のスタッフなどの多くの人々と出会い、私は医者としても人間としても成長させてもらったと思っています。もちろん、時には意見が合わず、同僚の医師やコメディカルと喧嘩したことも何回もありますし、患者さんのご家族から厳しい指摘を受けたこともあります。しかし、それらが今すべて私の人生の宝物となっていると思うのです。

私は60歳になったら医者そのものを辞めようと思っていました。しかし、今まで出会った多くの人々に恩を返すには「医者という人生」を生きるしかないと考えています。「医者という人生」は、おそらく「至誠」と言う言葉と置き換えてもかまわないでしょう。私も一人の日本人ですので、大多数の皆様と同じように「義のために死すとも不義をせず」の生き方を貫くつもりであります。

今でも私は、茹で卵を食べる時に「お清めの塩」を使うことがあります。妻は怪訝な顔で私を見ていますが、私の心の中は知らない筈です。(還暦になる年に随筆を書く機会を与えてくださった沖田和久先生に心から感謝申し上げます)

新病院移転について

延岡市 伸和会共立病院小児科 ひ だか ふみ お
日 高 文 郎

明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。すでにご存じの方もいらっしゃると思いますが、当院は2020年2月に新築移転予定です。現在(2019年12月)、全職員が移転に向け押し寄せる困難に立ち向かい粉骨碎身の気持ちで臨んでいます。

新病院は6階建て敷地面積約2万9千平方メートル、1畳1.82平方メートルで計算すると約1万6千畳となり広い建物です。診療につきましては、移転前の診療科14、病床数195を維持します。1階は主に外来診療部門、検査部門や健診センター、2階から5階は病棟になります。最上層には県の防災救急ヘリ「あおぞら」が離発着可能な災害用ヘリポートを整備します。当初、ヘリポート建設の話聞いたとき、正直に申し上げて驚きを隠せなかったのですが、後述の災害時の対応を考慮すると、その存在意義は大きいと思います。また約300台収容できる駐車場を有し、自家用車をお持ちでない場合はバスを利用してご来院いただけます。

移転後も引き続き地域医療を担うことが目標の一つですが、それを常に心がけながら時代に即した病院を目指していきたいと思います。高齢化社会に対応できる機能の充実、各分野における専門性や医療技術の向上など行い、地域の方々をあらゆる面でサポートする体制を構築していきたいと考えます。また新病院は高台に立地することから、近年懸念される自然災害、特に津波に対して災害時の拠点病院としての責務を果たせるように精進してまいりたいと思います。

末筆ではございますが、個人的には主に県北部の小児医療に対して微力ながら貢献してまい

りたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

とても父のような生活はできそうもない。趣味が高じて医療を疎かにしないように肝に命じているつもりである。ただ、山、スキーのことを知っている友人、職員からはそんなに休んで大丈夫？ と時々指摘されるが。

趣味が高じて

延岡市 タカオ眼科 ^{たか}高 ^お尾 ^{ゆう}雄 ^{へい}平

平成2年に延岡に帰って来て30年。2月で66歳になる。

最近いつも考えるのはいつまで手術をするか、いつベッドを返すかということ。

3年前に突発性難聴で右耳が聞こえなくなり、最近はずっとめまいが起こるようになった。特にストレスがかかった時に起こることが多いように思う。55歳から始めた山登り、60歳から始めたスキーの時は体調良好でめまいもないことからやはりストレスが原因かなと考えている。

60を過ぎ体調の変化を感じるようになって考え方を変えた。もっと趣味の時間を増やすこと。春から秋にかけては1か月最低1度は山に登る。それ以外の日曜はゴルフ。冬は2週間に1度はスキー。夏には北アルプス方面へ5～6日間山へ。2月は長野、新潟、または北海道へやはり5～6日間スキー。患者さんには悪いが山またはスキーに行くと、家のこと、患者さんのこと、病院のことすべて忘れてしまう。これが健康の秘訣と自分で納得している。スキーシーズン真っ盛り、この本が皆さんの手もとに届いた頃には長野が新潟あたりのスキー場にいるかもしれない。

私の父は70過ぎまで酒も飲まず、趣味もなく、家から出ることもない人であった。私には

私の天体観測

高鍋町 大森内科医院 ^{おお}大 ^{もり}森 ^{ふみ}史 ^{ひこ}彦

中学1年の冬に、書店の店頭で天文雑誌をふと見かけました。表紙に輪が細くなり串刺しになった土星の写真が載っていました。思わず買って帰り隅から隅まで読み込んで、これが私の天文趣味の始まりです。以来54年、いろいろな趣味を経てきましたが、今でも一番と思っているのは天体観測です。中でも彗星の観測が主です。以前は眼視で観測して光度などを国際天文学連合の下部組織であるICQ (International Comet Quarterly) に報告をしていました。

ここ15年以上は日常の診療が忙しい上に、出現する彗星は暗いものが多く眼視観測で報告できる彗星は限られているため観測は休止状態でした。しかもこの20年ほどはアマチュア天文家の間にもデジタル化の波が押し寄せ、望遠鏡はPCを使って自動導入に自動追尾、目的の天体をCCDカメラやデジタルカメラで撮影しPCで位置や光度を測定、画像処理をする時代になりました。

私はというとうやうやく観測を再開すべく、昨年の夏我が家の財務相の許可を得ましてやっと自動導入用の望遠鏡を購入しました。メインの

機材である写真撮影用の反射鏡を押し入れから引っ張り出してみたら主鏡や補正レンズが曇っています。やむなくメーカーへ修理に出し約4か月の入院中です。今は口径51mm、焦点距離250mm、口径比4.9の屈折式鏡筒とデジカメで撮影の練習を我が家2階のベランダで楽しんでいます。年齢のこともあり野原で一晩中観測するのは妻がとても心配するのでできません。自宅は町中なので空が明るく苦勞はありますが寒い中PCに目標の天体が描出されるとわくわくします。小さな器材なので観測できる彗星は限られますが、はやく修理中の反射鏡が戻ってきて多くの彗星を観測できるよう楽しみにしています。



龍馬クルーズ

新富町 たにはた整形外科 たに はた 谷 畠 みつる

2018年2月に友人二人と“龍馬クルーズ”に参加してきました。

“龍馬クルーズ”とは、パラオのダイビングシ

ョップが企画する“クルーズ船に宿泊しながら、ひたすらダイビングだけする”というもので、ダイバーにとっては天国のような企画です。

パラオは世界でも有数のダイビングポイントが多数ありますが、陸からボートで行くと1時間以上かかってしまいます。ところがクルーズ船ならダイビングポイントの近くの島影に停泊するので、ポイントまで10分もかかりません。

宿泊する船もカタマランという揺れに強いタイプなので、走行中も停泊中もあまり揺れず、実際船酔いする人は一人もいませんでした。

部屋は二人部屋で清潔ですし、湯船はありませんがシャワーもしっかり使えます。

食事は3食ともビュッフェタイプですが、毎回美味しいものばかりでした。

1日4本ダイビングしますが、間に1時間半ほど休憩が入るので、毎回シャワーを浴びて軽く眠ることもできるので、とても体が楽でした。

“パラオといえばブルーコーナー”という程有名なポイントがあるのですが、潮の流れが速く、魚影が濃く、サメもたくさん見ることができます。

写真のサメは“グレイリーフシャーク”といって体長が2m以上ありますが、普段人を襲うことはあまりないので、ほぼ安全です（笑）。

そうはいつてもこんな大きなサメがすぐ目の前を何匹も行ったり来たりするので、かなり迫力があり興奮しっぱなしです。

その他も有数のポイントがあり、マンタやナポレオンフィッシュやバラクーダなど、いろいろな魚が見ることができて大満足でした。

最終日は自分の誕生日だったのですが、帰りにイルカの大群が出て走行中の船の前を併走するという、嬉しいサプライズもありました。

残念なことに日本からパラオへの直通便がなくなってしまったので、現在は少し行きにくくなりました。

ただ時間が取ればすぐにでも行きたいと思っている、今日この頃です。



ONE TEAM

小林市 医療法人東陽会 整形外科前原病院

たけのうち
竹之内

たけし
剛

ラグビー・ワールドカップ日本大会でのスローガンONE TEAMが、令和最初の流行語大賞の頂点となった。同時にノミネートされたまさに“にわかファン”としても、ラグビー日本チームの全員が、共有した強い意志のもとに、ワールドカップでもぶれない集団を作り上げ、その選手たちの活躍する姿が、日本国民をONE TEAMにまたまとめ上げたことが、今回私のようににわかファンにも感動を与えてくれたのだと思う。今、思い起こせば、高校や、大学時代にラグビー部に所属していた同級生は、傍目にやたらと仲がいい集団のように見えた。当時のラグーマンたちは、確か中学の頃英語の教科書で習ったOne for all, All for oneという有名な言葉が、大好きだった。直訳の、一人はみんなの

ために、みんなは一人のためにという意味しか知らなかったのだが、本当の意味は、ラグビーというスポーツにおいて、トライを奪うために、攻撃をする際は、ひとつのサイン通りに、一人ひとりがみんなのためにプレーして、みんなのプレーはすべてただ一つのトライという目的のために己のプレーを行うという意味だと教えてもらった。この考えは、まさに、ONE TEAMそのものだった。組織において、優秀な人材が一人の力で物事を成し遂げるのではなく、それぞれが、自分に与えられた役割を果たし、組織全体で最終的な結果を成し遂げる。ただ、最終的な結果がでる過程においては、多くの場合ミスが起こりうる。そのミスを組織の仲間が、仲間の持てる全力でフォローしていく。そのような献身的な個々の意識の統一をもって、チームが一つの目的に向かって機能していくONE TEAMが作り上げられていくのだろう。ジョセフ監督やリーチマイケル主将のように、個々の意識を高めるのは難しいことだが、まずは家庭から、次いで病院でONE TEAMを目指してみよう。

今思うこと

宮崎市 ゆげ たつ お
弓 削 達 雄

県医師会より新春随想の依頼があり、今の私の心境を書くことにした。

今年1月3日で84歳の年男となり、あらためて自分の顔を鏡に写すと皺々した老翁の顔であった。父は60歳、母は84歳で死去、足して

2で割ると72歳。60歳の頃の私は72歳まで生きれば充分かなと考えていたが、今、84歳となった。77歳で閉院し趣味で余生を楽しんでいるが、数年前「弓削教育援助基金」の件で宮日新聞に私の名前が載ったことがあった。それには「元医師、弓削達雄」と出ていた。「元医師」とは新語だなと思ったが、確かに私は7年前に診察・診療から手を退いた元医師である。我が家は先祖代々医家の家系で、私で医家系を閉ざすことはできないと考えていたが、幸い長女と三女が医師となり、三女（整形外科医）とその夫（小児科医）が私の閉院跡地の宮崎市広島1丁目で6年前に「ゆげ小児科・整形外科」を開院した。この広島1丁目の土地は元市役所のあった土地で、今市役所が建っている大淀川河畔の土地が先祖代々の弓削家の土地であった。少年時代自宅の2階から広い大淀川を見ていたことを思い出す。昭和37年、半強制交換した。7年前の閉院後より、私は宮崎駅東側の宮脇町に住んでいるが、とても閑静な所であり、最近生協CO-OPができ、便利な場所となった。

私は開業当時、患者さんに「毎日30分以上歩いてください。汗の出る早さで」と言い続けてきたが、自分もそれを実行してきた。フリーとなった今は毎日5km（約1時間）歩行している。一ッ葉遊歩道が多いが、時には車で遠方に行き、溪谷や山麓を遊歩している。最近趣味の一つである登山に気後れするようになった。2か月前、国富町の釈迦が岳を下山中転倒し斜面を3～4m転げ落ちた。幸い大怪我はなかったが右手指を強く捻挫し、しばらくゴルフができなかった。やはり年かなと考えている。

古美術 李伽

都城市 柏村内科 貴 島 俊 英

今春、還暦を迎える。勤務医なので定年でもある。これを機に、長年溜め込んできた李朝家具、伽耶土器、陶や漆の器達で偏屈な骨董屋を始めてみたい。作陶をやめて15年になる高麗茶盃の第一人者、小林東五氏の書で、「古美術李伽」の扁額はすでにでき上がっている。岩国の小林東五作品常陳店、玄の吉本由紀さんのご厚意で、小林氏の残り少ない作品を扱えることになった。

新規の骨董屋は、1年目はそこそこやって行けると言う。同業者が買い付けに来るらしい。もう20年通っている京都下鴨、川口美術の川口滋郎氏からは、買い戻したい品々があるから、始める際は一報入れるよう念押しされている。手持ちの物がなくならぬうちに、次を上手く仕入れないと行詰まるようなので、小林氏の作品を扱えるのは大きな安心である。若手の陶芸家にも声は掛けてあり、企画展での作品提供をお願いした。

別府鉄輪温泉、鉄輪銀座通りの「柳屋」を常宿にしている。最近、モダン湯治の宿として、「カーサブルータス」、「婦人画報」、「ミセス」、NHKの「あさイチ」などで紹介されている。オーナーの橋本栄子さんとは好みが似ていて、骨董屋をやるなら「柳屋」の近くで、と決めた。鉄輪銀座通りの空き家を世話してもらえることになっているが、当初は「柳屋」の軒先をお借りすることになるのだろう。

旧知の方々のご厚情で着々と話は進み、問い合わせも来ているが、運転資金確保のためには、二足の草鞋を履かざるを得ない。別府と都城との二重生活が始まるのはいつのことになるか、今のところ何とも言えないけれど、小林氏

も川口氏もご年配なので、お二人がお元気で別府での湯治を楽しんでいただけるうちには、と思っている。

「古美術 李伽」準備中。



欲しいなあ、心と体の健康長寿

宮崎市 ^{ほん}本 ^だ田 ^{まさ}正 ^{ゆき}之

小生、人生のほとんどすべてを県の職員として過ごしたことから、“宮崎県庁友の会”なるものに入っている。中身は、要するに県職員OBの老人の集まりなのだが、年1回の総会を開いていて、先日初めてそれに参加した。そして“どうせ大したことは”というはなはだ不遜な考えを、てきめんにブッ飛ばす凄い人に出会うことになった。凄いといっても、著名な有名人だとか、大金持ちといった類のことではなく、高齢者の理想像といえるだろう96歳というに、全く以ってそれが本当かと思うような豊饒たる相貌の人物に遭遇したということなのである。杖もついていないし、一人でバスで出かけて来たという。司会者が「本日参会の中の最高齢者」であることをアナウンスすると、米寿を表彰されていた人たちをも断然凌ぐ空気が会場を

覆った。多少早計ではあったが、さっそく当人のテーブルにかしづく姿勢で、健康取材を始めたところ、“小賢いおべっか野郎”と思われたのであろう、白い眼の視線が周りのあちこちから飛んできたが、医者興味・関心の質問だと知れると、幸いそれらの視線の束は和らいだ。

実は、多少の老人保健施設での経験から、男性の心身両面が揃った健康寿命の限界は（特段の例外を除いて）85歳くらいにあるのではないかと思うようになっていた。そんなに卑近な存在ではなかったのである。そこで、身元調査まがいの問いかけをする羽目になってしまったのだが、得られた私の独断的な理解はこのようなものであった。

- ・青年期に軍歴を持ち、然もシベリア抑留を今一步のところで逃れたという命運を常に感謝する生活信条を大切に生きてきた。
- ・また県職時代は終始秘書室で、謹厳な二人の知事に仕え、多くを学ぶ毎日だった。
- ・更には出自は県北で、「平家の落人」の末裔におそらく違いないと思うというーこれは、見るからに上品・柔和であって高貴の血筋を想像するに難くないのだがーDNAのもつ生命力。

これらの確固とした信念を基盤とした生活実態があっただけで、この年齢にしてなお、人手を借りぬ起居飲食・立居振舞、杖のいらぬ歩行、バス利用もできる外出、不自由のない他人との交流などなどが、見事に維持されている。つまり、人の生き方そのものが大きなインパクトを持っているに違いないという実感を持ったのである。

自席に戻り、誠に理想的な健康寿命が具現されている、と深く感じ入り“あやかりたい”と意気込んだのだが、「もう遅いのではないですか」と隣席の知人から囁かれてしまった。残念

である。なお84歳の奥様はともにお元気のことである。

還暦の不安

宮崎市 宮崎大学医学部附属病院 ^{すず}鈴 ^き木 ^{むね}斎 ^{おう}王

宮崎に来て四十年以上が過ぎ、とうとう今年で還暦を迎えてしまうことになりました。愛知から来た当初はバス停が道の片側にしかないことに驚いたり、「デパート前」というバス停が珍しいと思ったりしてました。馬鹿にしているのではなく純粋に驚きました。合格発表時には親に浪人を申し出ました。が、即座に却下。清武暮らしがスタートしました。住めば都でもうすっかり宮崎の人間です（たぶん）。医師として働き始めたころは、「多職種連携」や「チーム医療」といった言葉はなく、自然（必然）と協力し合って診療にあたっていました。看護師さんからも育てていただきました。権限と権利がどんどん明確化されるにつれて、これまでの「あいまいにする文化」が廃れてきたのでしょうか。当然の流れとはいえ、各個人、各組織の行動・業務範囲を自己制限する状況は不安に感じます。近年、医療構想、医療計画策定にかかわるようになり、年齢からも自分の行く末を心配しなければならないと感じています。これから2040年頃までは老年人口は増え続け、その後減少すると予測されているものの高齢者率は40%に届く勢いで増え続けます。全人口は2割以上減少するので、2060年には慢性期施設が10%、急性期施設は20%程度不要になるの

ではないかとも予測されます。医療需要が減少していく中、それよりも早く労働者人口が減少します。老年医師が職場を埋めていれば若い医師は居場所がなくなってしまうます。ますます都会への医師偏在が進みそうな予感がします。そうならないように、早期転職（若い先生が行きたがらない場所へ）も考えなければ自分たちの面倒をみてもらえなくなるかもしれません。でも、重ねる年には勝てません。あちらこちらにガタが来ているのも確かです。医師不足の地域で第一線に戻るのは体力・知力ともに自信が持てないところが大きな問題点でもあります。

台北旅行記

宮崎市 宮崎大学医学部附属病院 ^{みな}皆 ^{かわ}川 ^{あき}明 ^{ひろ}大

宮崎に近い南国はどこか。沖縄の次に思いついたのは台湾であった。

3歳の娘を連れての旅行は移動が大変だが、かと言って身近な観光地は行き尽くしている。そこで思い切って台湾へ向かうことにした。

宮崎から直行便で3時間足らずで到着でき、考えようによっては国内旅行より遥かに楽である。2020年新春随想の箸休めとして、この旅行記を皆様にご報告したい。

台北は東京のような整然とした街並であるが、所々中華圏の装飾が台湾にいることを思い出させた。翌日早々に朝市を見物に行った。台湾は朝市・夜市が名物であり、食料品だけではなく漢方薬など様々な露天商が並ぶ。市場の中心には煌びやかな道教の寺がある。大勢の客が

長い線香を手に参加しており、参拝しようと思ったが娘が近くの滑り台で遊び始めてしまい遠慮した。ちなみに夜市はさまざまな料理も並ぶ。翌日訪れた九份は、かつて金鉱労働者たちが飲めや遊べと盛り上がりを見せた街だそう。閉山とともに衰退したが、時間が止まったような街並が再評価されている。急な階段に沿って、喫茶店や土産物屋などが立ち並び、赤い提灯が青い空に幾重にも重なる。夜は赤い灯がとり更に艶やかになるとのことだった。長い階段には閉口したが、潮風が適度に吹くため不快指数は高くない。喫茶店では青年が中国茶を恭しく淹れてくれる。台北市内にもさまざまな見所がある。故宮博物院は一見の価値があり、白菜を模した宝物が特に人気である。忠烈祠では猛暑の中、一糸乱れぬ衛兵交代式に恐れ入った。台湾料理には辛い印象があったが実際はそうでもない。饅頭や薄味の魚料理は日本人にとっても合う。青島ビールも淡泊で飲みやすく、暑い台湾の気候には最適だった。

台北は治安もほどよく日本語話者も多い。突然の豪雨や猛暑には悩まされたが子連れでも楽しめる街である。

2020年の旅にご検討されてはいかがだろうか。

在当科で力を入れている周術期口腔ケアセンターについて少しお話をさせていただきます。

当院では2019年5月に周術期口腔ケアセンターを開設いたしました。当センターには近藤雄大講師をセンター長として現在診療当たっておりますが院内他科より多くの患者を本センターに紹介していただいております。主に本センターでは、周術期口腔ケアにより全身麻酔手術、放射線治療、化学療法をうける患者が周術期に合併症を生じることなく「治療に専念することができる環境」、「適切な入院期間で治療を完遂する環境」をつくることを目的としており、口腔内衛生環境改善による入院患者のQOL向上に寄付していると自負しております。

現在、本センターでは月に約30～50人ほどの患者が当科を受診しており、歯科医師・歯科衛生士を中心に口腔ケアだけでなく口腔機能維持増進に努めておりますが、あくまでも周術期機能管理は、原疾患の手術やその他の合併症の治療に対する支持療法であり、主治医と密に連携（医科歯科連携）を図りながら原疾患の治療を進めることが重要です。術後肺炎や体内のインプラントへの感染などの術後合併症を起こした場合、患者自身への大きな不利益だけでなく、そのリカバリーに要する医療費の損失も莫大になるため、今後より周術期口腔機能管理の重要性が増すと思われます。そのために新元号でも医科歯科連携を進めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

新元号でも医科歯科連携を

宮崎大学医学部
宮崎市 感覚運動医学講座
顎顔面口腔外科学分野

やま した よし ひろ
山 下 善 弘

明けましておめでとうございます。宮崎大学医学部附属病院歯科口腔外科・矯正歯科の診療部長の山下です。新年早々ではありますが、現



当科で口腔ケア時に使用している器具



周術期口腔ケアセンター

渡し板

日南市 愛泉会日南病院 やま ぐち かず まさ
山 口 和 正

先日久しぶりに車椅子の付き添いで電車に乗りました。ほんのちょっとの区間でしたが、北郷駅が無人駅のため、南宮崎駅から若い駅員さんが渡し板を持って駆け付けてくれました。渡し板はホームと車両内との段差解消に使われるものですが、見るのは久しぶりでした。初めて見たのは東京で、もう20年以上前になります。当時世田谷で自立生活運動をしていた車いすの友人に付き添って、新宿駅まで同行した時でした。

その数年前、ヨーロッパ福祉視察旅行で、鉄道発祥の地イギリスに行った時、現場スタッフが「障がい者施策の一部はわずかですが有料です。それで権利意識が高まり、意見が出やすくなることを期待しています」と説明。すかさず案内の行政官が「そうか、それならみんなタダにしなくちゃ」とイギリスらしいジョークを飛

ばしていました。日本の障がい者施策もいわゆる障がい者運動で勝ち取ったものも多く、どこも同じようです。

新宿駅のホームに着いた後も、当時は外に出るためには荷物用エレベーターと通路しかなく、長くて暗いスロープをくねくねと降りて行きました。こんな時でもなければまず経験しない通路なので、介助する側としては物珍しく面白かったのですが、日常的に使うにはやはり少々不便。車いすの八代英太議員が登場して同じような経験をしたらしく、それから車いす用のエレベーターが増えたそうです。

無人駅でも予め予約すればスタッフが駆けつけてくれるのは有り難いことです。人手を煩わさなくても自由に車いすで動き回れるのが望ましいところですが、若い駅員さんに笑顔で気持ち良く対応してもらおうと、車いすに乗ってる人も笑顔。あ～これもいいなとこちらも笑顔になります。療育センター時代から顔馴染みの両親も同伴され、お互い随分年取りましたねえと久しぶりの再会を喜びつつ、鯉のぼりが泳ぐ新緑の中の車いす散歩をしばし楽しみました。

当直人生を振り返る

宮崎市 宮崎市立田野病院 こん どう かず ひろ
近 藤 千 博

年末年始、当直をされた勤務医の先生方も多からう。私もする予定（令和元年12月はじめ執筆）だが、医師になって36年、これまでかなりの日数当直をした。正確に数えてはいないが平均して月5日はしたと思う。年に60日、

36年で2,160日であり、約6年間病院の中でい
わば軟禁生活をしたということになる。マン
マーの民主化運動指導者アウンサンズーチ氏は
かつて同国の軍事政権により合計15年間自宅
軟禁されたとのことである。その半分にも満た
ないが、かなりの期間病院当直室で寝泊まりした。

当直中は入院あるいは外来の救急患者に対応
するが、それ以外の時間は勉強や研究に費やす
ことは可能ではある。絶好調の時は当直室で論
文を書きあげたこともある。しかし、実際なか
なかそうは行かず、診療のない時はテレビを見
たり漫画や雑誌を読んだり怠惰な時間を過ご
してしまう。当直中は、家に帰ったらどこかへ美
味しいものを食べに行ったりジョギングしたり
など病院からの開放後の自由に思いを馳せる。
しかし、いざ自由の身になった時、案外家でご
ろごろしているだけで、結局当直中と同じよう
なことをやっているのである。

医師の働き方改革の波が押し寄せてきてい
る。当直の規定も厳しくなり、夜はあまり働か
ないようにする必要があり、翌日の勤務も通常
より軽くすることが求められている。しかしそ
ういう当直勤務で日々の業務がまわるであろ
うか。重症患者が多く入院していれば夜中に何
かあることも多いであろう。昼間は外来患者が
たくさん待っている。交代制勤務という方法も
あろうが医師不足の地域ではとてもそのような勤
務体制は無理である。万が一医師がたくさん集
まっても、今度は人件費が高騰し経営破綻し病
院が消滅する。

当直を新しい考え方で行った時、医師の健康
にはプラスになると思うが、地域医療の実践は
可能か不安にもなる。奉仕の精神や過労を賛美
するつもりはない。もはや分身の術を使うしか
ない。

東京オリンピックに向けて

都城市 野田医院 野^の田^だ俊^{しゅん}一^{いち}

明けましておめでとうございます。

毎回、日州医事原稿の依頼を受けて、スポー
ツの話題を投稿させていただいています。

実際見てみたいという衝動を抑えきれず、家
族で2012年ロンドンオリンピックに思いき
って行ってきました。ロンドンは歴史のある素晴
らしい街で、初めての訪問でしたが、すっかり
ファンになりました。今年は、勿論東京オリ
ンピックです。チケットを申し込みましたが、な
んと閉会式のチケット（約1/200の確率といわ
れています）が当たりました。

五輪を初めて経験したのは1998年の長野五
輪です。妻と、どうせ当たらないだろうと、開
会式、閉会式、フィギュアの決勝など人気種目
を軒並み申し込みました。申し込みしたことも
忘れたある日、五輪組織委員会からはがきが届
きました。どうせはずれだと思い、中身も見な
いで捨ててしまいました。しばらくして、電話
があり、申し込みがないようですがキャンセル
ですか？（インターネット時代には考えられな
い親切なお話しですが？）実は、はがきは閉会
式の当選報告だったのです。慌てて申し込み
（当選確率1/40）、6歳（現在28歳）の息子を
連れて、氷点下0℃の寒い中、閉会式を観戦し
ました。司会は萩本欽一さんでした。息子は退
屈そうでしたが、20分間1万5千発の花火だ
けは大盛り上がりでした。

東京オリンピックの組織委員会をお願いした
いは、開会式・閉会式は、とにかく派手な演
出をしてほしい。よく言われるのが、テレビで
観た方が良いのではという意見です。わざわざ
暑い中、なぜ行くの？でも、一度観てしま
うと、やみつきになります。記憶に残る派手な演
出を期待しています。

乳がん死亡率と罹患率が日本一低い、女性がキラキラ輝く宮崎県

北海道帯広市 北斗病院 なん ば きよし
難 波 清

私は、「乳がんから生命と乳房を守る」を目標に掲げ、約30年前にブレストピアなんば外科を開業しました。マンモグラフィ（MG）と超音波検査（US）の併用検診と病理検査室を完備した『超早期乳がん診断システム』を構築。その6年後に宮崎県は日本一死亡率が低い県になり、直近でも2013年以降、全国2位を3年間継続しています。

まず死亡率低減から。

USは微小浸潤癌を容易に検出します。高濃度乳房が約8割を占める日本人女性に有利なUSを乳がん検診に導入した宮崎市郡医師会、MGとUSの併用検診を採用した宮崎県健康づくり財団、ブレストピア検診が貢献しました。あとは受診率を欧米並みの80%達成を目指すだけです。

乳がん罹患率は3本の矢で低下させます。

1. 過剰診断を減らす乳房MRI検査

MGで検出される微細石灰化への安易な生検は過剰診断の元凶です。私が勤務する北斗病院（北海道帯広市）では不要な針生検の回避のため乳房造影MRI検査を活用し安全に過剰診断を減らしてきました。

2. MGの乳房濃度（密度）とリスクの適正評価に基づく個別化検診

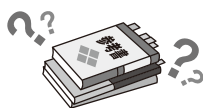
これも乳房密度による個別化効果は北斗で実施済みです。世界的な信頼レベルの日本人特有のリスク評価システムは、現在、国内企業と共同開発中です。実用には今しばらくの時間が必要です。

3. 出生率の向上

乳がんの75%は女性ホルモンが原因です。

低出産率は乳がんを増やしてきました。宮崎県にはすでに周産期死亡率を全国最下位からトップにした強い基盤があります。母子が日本一安心して出産、育児に勤しめる社会作りを医師会が主体となり医学の立場から推進していく。近い将来、若者が溢れ、母親の乳がん罹患率が下がる「女性がキラキラ輝く宮崎県」が実現します。

最後まで読んでいただき有り難うございます。あとは実行あるのみです。医師会の諸先生方のご理解とご協力を心から祈っています。



あなたできますか？

—平成30年度 医師国家試験問題より—

(解答は59ページ)

1. 尿へのナトリウム排泄低下を伴う低ナトリウム血症をきたすのはどれか。2つ選べ。
 - a 肝硬変
 - b 心不全
 - c SIADH
 - d Addison病
 - e サイアザイド系利尿薬
2. 50歳の男性。地震によって倒壊した家屋に半日間下敷きになっているところを救出され、救急車で搬入された。左下肢に広範な挫滅とうっ血を認める。意識は清明。心拍数100/分、整。血圧102/50mmHg。血液検査結果は現時点で不明である。
直ちに行うべき治療として最も適切なのはどれか。
 - a 生理食塩液の輸液
 - b 赤血球液-LRの輸血
 - c 新鮮凍結血漿の輸血
 - d 0.45%食塩液の輸液
 - e 5%ブドウ糖液の輸液
3. 8か月の男児。最近笑わなくなったことを心配した両親に連れられて来院した。在胎39週3日、出生体重3,240g、Apgarスコア8点（1分）、10点（5分）で出生した。あやし笑いを2か月で、定顎を3か月で、お坐りを7か月で獲得した。1か月前から笑うことが少なく表情が乏しくなり、次第に坐位が不安定になってきた。2週間前から頭部を前屈するとともに四肢を一瞬屈曲する動作を10秒程度の間隔で20回ほど繰り返すことが、毎日見られるようになった。この動作の後には泣くことが多い。
可能性が高いのはどれか。
 - a West症候群
 - b 欠伸てんかん
 - c 憤怒けいれん
 - d Lennox-Gastaut 症候群
 - e 中心・側頭部に棘波を持つ良性小児てんかん
4. 内視鏡下生検により採取された検体でH-E染色による病理組織診断を行うために、検体を直ちに浸すのはどれか。
 - a 蒸留水
 - b 重曹水
 - c 酢酸溶液
 - d パラフィン
 - e ホルマリン溶液
5. 35歳の初妊婦（1妊0産）。初回妊婦健康診査のため妊娠11週2日に来院した。無月経を主訴に3週間前に受診し、子宮内に妊娠8週相当の胎児を認め妊娠と診断された。
初期血液検査の説明として適切なのはどれか。
 - a 「梅毒の検査は省略しましょう」
 - b 「B群レンサ球菌（GBS）の検査が含まれます」
 - c 「風疹抗体が陽性の場合は、先天性風疹症候群を発症します」
 - d 「C型肝炎ウイルス検査が陽性の場合、赤ちゃんにワクチンを接種します」
 - e 「B型肝炎ウイルス検査が陽性の場合、赤ちゃんに抗HBsヒト免疫グロブリンを投与します」
6. 急性大動脈解離の合併症として出現し得る徴候に含まれないのはどれか。
 - a 視野障害
 - b Barré徴候陽性
 - c 後脛骨動脈の触知不良
 - d 心音のI音とII音の減弱
 - e 心尖部を最強点とする全収縮期雑音
7. 輸血開始1時間後に、発熱、悪寒および呼吸困難が出現し、血圧が低下した。
可能性が低いのはどれか。
 - a 輸血関連急性肺障害
 - b 異型輸血による溶血
 - c エンドトキシンショック
 - d アナフィラキシーショック
 - e 輸血後移植片対宿主病（GVHD）
8. 感染症法に基づく入院勧告の対象となるのはどれか。
 - a 麻疹
 - b 破傷風
 - c B型肝炎
 - d 鳥インフルエンザ（H5N1）
 - e 後天性免疫不全症候群（AIDS）
9. 安静による改善が乏しい背部痛をきたすのはどれか。2つ選べ。
 - a 脊柱側弯症
 - b 大動脈解離
 - c 転移性脊椎腫瘍
 - d 腰部脊柱管狭窄症
 - e 腰椎椎間板ヘルニア

エコー・リレー

(534回)

(南から北へ北から南へ)

犬と私

延岡市 大重産婦人科医院 おお しげ とも ひろ
大 重 智 広

私は犬が苦手です。子どもの頃、近所の野良犬に吠えられ、嫌いになったようです。

そんな我が家に子犬がやってきました。私に遠慮して犬を飼うことをずっと我慢していた妻が、自分の年齢と犬の寿命を考えた結果、最後のチャンスと3か月のトイプードルを連れてきたのです。

最初は、どうやって接すればいいのか、全く分かりませんでした。それに、モコモコとした姿形は確かに可愛いのですが、イメージしていた子犬とはどうも違います。一時もじっとしていない、あちこちかじる、引っかく、何にでもじゃれつくので、家具も私の手も服もボロボロになりました。

最初は、どうやって接すればいいのか、全く分かりませんでした。それに、モコモコとした姿形は確かに可愛いのですが、イメージしていた子犬とはどうも違います。一時もじっとしていない、あちこちかじる、引っかく、何にでもじゃれつくので、家具も私の手も服もボロボロになりました。

ある日、私にだけ、お腹を見せないことに気づきました。服従のポーズといわれるものです。彼にとって私は序列が下なのか、リラックスできないのかと落ち込んだものです。

あっという間に犬との生活も3年経とうとしています。今では、朝起きてソファに座る私の横で一緒に二度寝し、昼食後も添い寝し、夕食後はみんな揃って遊んだり、すっかり家族の一員になっています。私はというと、いつの間にか、排せつ物を拾うことも平気になり、お腹を見せる彼を撫でたりと、好きになりつつあるようです。

まだまだ映画のように犬と心が通じるなどは夢のような話ですが、もっと仲良くなり、彼が何を考えているか分かるようになりたいというのが現在の願いです。

[次回は、宮崎市のト部 浩俊先生をお願いします]

ゴルフのドウ具ドウしよう

延岡市 くもん整形外科 くもん たかし
スポーツ・骨関節クリニック 公文 崇 詞

ゴルフ好きの先生方は多いと思います。

私も数年前にゴルフ好きの先輩Dr.のすすめで始めてしまいました。

2020年新春初打ちの帰りにこの寄稿のことを思い出

し書いております。今年も可もなく不可もなくといったラウンドがつづきそうです。

それを打破するために新しい道具に頼ろうとも考えてしまいます。昨今の女子プロの飛距離をみると技術は当然のことですが、道具の恩恵も多少あるのかなとも考えてしまいます。

道具に関しては頑なに以前からのものを使用している方や会うたびに道具が一新されている方など、いろいろな人が私の周りにおり、ゴルフの楽しみ方は人それぞれだなあとも常日頃思っております。

道具に詳しい諸先輩方の話を聞くと、やはり新しいものが欲しくなります。でも「ゴルフショップで試打して買っても本番とは違うから合わなかったら勿体ない」などと考え元来の貧乏性の風が吹きまわります。妻に相談するとゴルフに対しては寛容なため「新しいの買ったなら」と軽く言われ、余計に迷います。

結局今日イマイチ当たらなかったUTを以前使っていたFWに入れ換えることを思いつき明日練習場に行って再びアジャストしようと考え、気持ちが落ち着いたという、とりとめもない話でした。スママセン。

追伸 翌日久々に打ったFWがとてもよく感じて1軍復帰いたしました！

[次回は、宮崎市の川野 彰裕先生をお願いします]

メディアの目



対話の本質を考え、柳に学ぶ

宮崎日日新聞 報道部長

お がわ ゆう じ
小 川 祐 司

アフガニスタンで昨年12月4日、農業支援などに取り組む「ペシャワール会」現地代表の中村哲医師（73）が殺害された。現地の人々に寄り添い、国際貢献する人たちが犠牲になるたびに、私たちは加害者に対し「なぜ、対話で解決できないのか」という憤りを当たり前のように抱くのだが、果たして私たちは対話の本質を理解できているのだろうか。

そんなことを考えるのも、哲学者の鷲田清一さんが市民に発したメッセージ「対話の可能性」に感銘を受けたからだ。

鷲田さんは「人と人のあいだには、性と性とのあいだには、人と人以外の生きもののあいだには、どれほど声を、身ぶりを尽くしても、伝わらないことがある。思いとは違うことが伝わってしまうこともある。対話は、そのように共通の足場を持たない者のあいだで、たがいに分かりあおうとして試みられる」と述べた上で、「対話は、他人と同じ考え、同じ気持ちになるために試みられるのではない。語りあえば語りあうほど他人と自分の違いがより繊細に分かるようになること、それが対話だ」と続ける。

違いを知ることが相互の理解、尊重の糸口となり、その先に共存や共生があるのだと信じた。令和という新時代の社会の在るべき姿を考え

ると、人口減少や高齢化が進む中、多様性のある社会、共生社会という答えにたどり着く。高齢者と若者、日本人と外国人、健常者と障がい者…さまざまな対立軸が、ここ宮崎にも存在する。その解消こそが社会に活力や豊かさをもたらすはずだ。

手元にペシャワール会の会報がある。発行日は奇しくも中村医師が殺害された日。生前の中村医師が「柳の話」を寄せている。柳は、日本では縁起の良い木ではないが、キリスト教では縁起の良い木として扱われているという。理由について「切り口から旺盛に新たな枝を出すさまが、復活の象徴として理解されるらしい」と書かれている。宮崎で暮らすキリスト教徒もまた同じなのだろうか。

ともあれ、柳ひとつとっても、これほど見方が違うのだから、価値観や利害の対立を簡単に解消できるわけがない。まずは柳の枝のようにしなやかな考え方で、相手と自分との違いを知ることが多様性のある社会への第一歩だと中村医師に教えられた気がする。新鮮な柳の枝は、曲がりやにしても、決して折れないそうだ。同じように、私たちも国内外で広がる不寛容という得体の知れない力に屈しない社会を築きたいものだ。

表彰・祝賀

公衆衛生功労により県知事表彰

故 田 爪 靖 史 先生（宮 崎）

志々目 栄 一 先生（都 城）

渡 邊 康 久 先生（日 向）

大 塚 和 子 先生（西 都）

令和2年1月16日、公衆衛生功労により県知事表彰をお受けになりました。
衷心より祝意を表しますと共に、今後ますますのご活躍を祈念いたします。
（田爪先生は令和元年8月18日にご逝去され、逝去日付で受賞）



故 田爪 先生



志々目 先生



渡邊 先生



大塚 先生



宮崎県感染症発生動向 ～12月～

令和元年12月2日～令和元年12月29日（第49週～第52週）

■全数報告の感染症

1類：報告なし。

2類：○結核11例（男性5例・女性6例）：保健所別報告数は【図1】，病型別報告数は【表1】，年齢別報告数は【表2】のとおりであった。

3類：○腸管出血性大腸菌感染症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。5～9歳で，HUS発症がみられた。原因菌はO血清型不明（VT2）であった。

4類：○つつが虫病21例（男性7例・女性14例）：保健所別報告数は【図2】，年齢別報告数は【表3】のとおりであった。主な症状として頭痛，発熱，刺し口，リンパ節腫脹，発疹等がみられた。

5類：○カルバペネム耐性腸内細菌感染症1例：都城保健所管内から報告があった。60歳代で，主な症状として尿路感染症，敗血症がみられた。

○劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。60歳代で，血清群はB群である。主な症状としてショック，肝不全，腎不全，DIC，中枢神経症状がみられた。

○侵襲性肺炎球菌感染症1例：日向保健所管内から報告があった。60歳代で，主な症状として発熱，咳，菌血症がみられた。ワクチン接種歴は不明であった。

○梅毒3例：宮崎市，小林，日向（各1例）保健所管内から報告があった。30歳代（2例），70歳代（1例）で，病型は早期顕症梅毒Ⅰ期（1例），Ⅱ期（2例）であった。主な症状として硬性下疳，梅毒性バラ疹がみられた。

○破傷風1例：宮崎市保健所管内から報告があった。30歳代で，主な症状として筋肉のこわばり，頭痛，咽頭痛がみられた。ワクチン接種歴は有であった。

○百日咳5例（男性2例・女性3例）：都城（4例），延岡（1例）保健所管内から報告があった。0～4歳，30歳代，40歳代（各1例），10歳代（2例）で，主な症状として持続する咳，夜間の咳き込み，スタカート，呼吸苦，白血球数増多がみられた。百日咳のワクチン接種歴は有（1例），無（1例），不明（3例）であった。

○風しん1例：小林保健所管内で報告された。30歳代で，検査診断例である。主な症状として発熱，発疹，リンパ節腫脹がみられた。フィリピンからの来日者で，ワクチン接種歴は不明であった。

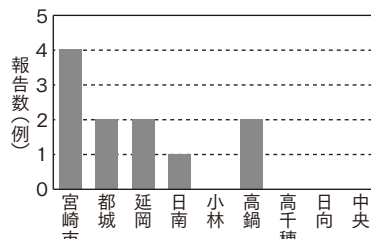


図1 結核 保健所別報告数

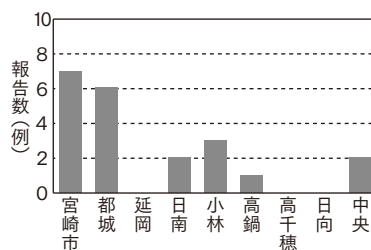


図2 つつが虫病 保健所別報告数

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	6
その他の結核(結核性心外膜炎, 結核性胸膜炎)	2
無症状病原体保有者	3

表2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
20歳代	1
40歳代	1
60歳代	3
80歳代	4
90歳代	2

表3 つつが虫病 保健所別報告数(例)

年齢	報告数
40歳代	1
60歳代	8
70歳代	6
80歳代	4
90歳代	2

■病原体検出情報(微生物部)

	検出病原体	件
ウイルス	インフルエンザウイルスAH1pdm09	8
	ヒトヘルペスウイルス6	2
	パラインフルエンザウイルス1型	1
	コクサッキーウイルスA5型	1
	エコーウイルス30型	1
細菌	Salmonella Bareilly (O7:y:1,5)	1
	Salmonella Schwarzengrund (O4:d:1,7)	1
薬剤耐性菌	Acinetobacter baumannii ISAbal-OXA-51-like (+)	1

■5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は6,451人（定点あたり142.6）で、前月の209％、例年の95％であった。

前月に比べ増加した主な疾患はインフルエンザと感染性胃腸炎及び水痘で、減少した主な疾患はヘルパンギーナであった。また、例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾患はインフルエンザとA群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び伝染性紅斑であった。

インフルエンザの報告数は3,885人（65.8）で前月の約5.7倍、例年の約1.7倍であった。都城（84.8）、延岡（83.6）、宮崎市（77.1）保健所からの報告が多く、5～9歳が全体の約4割を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は550人（15.3）で前月の約1.3倍、例年の約1.5倍であった。日南（37.7）、都城（22.2）、延岡（15.8）保健所からの報告が多く、3～6歳が全体の約半数を占めた。

伝染性紅斑の報告数は151人（4.2）で前月とほぼ同程度、例年の約2.3倍であった。都城（8.5）、日向（5.8）、宮崎市（5.0）保健所からの報告が多く、3～6歳が全体の約6割を占めた。

前月との比較

	2019年12月		2019年11月		例年との比較
	報告数 (人)	定点当 たり(人)	報告数 (人)	定点当 たり(人)	
インフルエンザ	3,885	65.8	681	11.5	★
RSウイルス感染症	25	0.7	19	0.5	
咽頭結膜熱	184	5.1	146	4.1	
※溶レン菌咽頭炎	550	15.3	425	11.8	★
感染性胃腸炎	1,239	34.4	850	23.6	
水痘	148	4.1	58	1.6	★
手足口病	87	2.4	66	1.8	
伝染性紅斑	151	4.2	153	4.3	★
突発性発しん	112	3.1	101	2.8	
ヘルパンギーナ	22	0.6	39	1.1	
流行性耳下腺炎	8	0.2	8	0.2	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	38	6.3	25	4.2	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	1	0.1	3	0.4	
クラミジア肺炎	1	0.1	0	0.0	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0.0	3	0.4	

★例年同時期（過去3年の平均）より報告数が多い

※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

■月報告対象疾患の発生動向〈2019年12月〉

□性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は28人（2.2）で、前月とほぼ同率であった。また、2018年12月（2.5）の87％であった。

《疾患別》

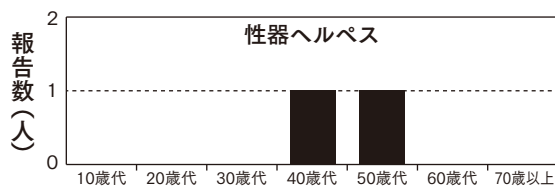
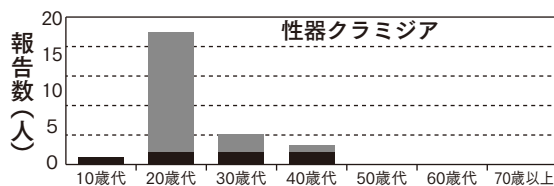
○性器クラミジア感染症：報告数26人（2.0）で、前月の約1.5倍、2018年12月の約1.2倍であった。

20歳代が全体の約7割を占めた。（男性7人・女性19人）

○性器ヘルペスウイルス感染症：報告数2人（0.15）で、前月の約0.4倍、2018年12月とほぼ同率であった。（男性2人）

○尖圭コンジローマ：報告なし。

○淋菌感染症：報告なし。



□薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は10人（1.4）で、前月比72％と減少した。また、2018年12月（2.4）の59％であった。

《疾患別》

○メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数10人（1.4）で、前月の約0.7倍、2018年12月の約0.6倍であった。70歳以上が全体の7割を占めた。

○ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。

○薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

（宮崎県衛生環境研究所）

各郡市医師会だより

西 諸 医 師 会

西諸圏域（小林市、えびの市、高原町）の総人口、生産年齢人口は減少の一途をたどり、高齢者人口（65歳以上）も2020年（令和2年）をピークに減少に向かうと予想されます。ただ、後期高齢者人口（75歳以上）は2030年（令和12年）まで増加傾向にあり、また、総人口及び高齢者人口に占める割合は高くなります。

そのような中、西諸圏域では、自治体の枠を越えて西諸地域在宅医療介護連携推進協議会を設置して在宅医療と介護をつなぐ連携室として「結netにしもろ」を開設しました。

それにともない独自のホームページ「結netにしもろホームページ」を立ち上げ、ID・パスワードを取得することで ①医療機関・介護関係施設等の空き状況などの詳しい情報を取得、②入退院調整ルールの閲覧、③イベント研修会情報の閲覧が可能になり医療と介護の連携がスムーズにできるようになりました。

医師不足や看護・介護職不足の問題もありますが、今後も安全で安心な医療、介護、福祉等を住民の皆様に提供できるよう取り組んでいきたいと考えております。

（吉村 雄樹）

宮 崎 市 郡 医 師 会

学校検診は心臓検診、腎臓検診、小児生活習慣病検診、運動器検診があり、それぞれ各医師会の先生方が携わっています。心臓検診は心電図、腎臓検診は尿検査という検診の材料となるものがありますが、小児生活習慣病検診にはそのようなものはなく、肥満、低身長などの相談が養護の先生からあった場合、学校医は対応に苦慮されていたと思います。今年度、宮崎市郡医師会は宮崎市教育委員会と成長曲線、肥満度曲線を専門医が評価する委員会の設置に向けての協議を行いました。今後この委員会の設置が順調に進むことを期待しています。

（高村 一志）

都 城 市 北 諸 県 郡 医 師 会

毎年12月に医師会立看護学校担当理事連絡協議会が開催されます。

今回は遠隔授業実施の可能性について協議がなされました。

今やスマートフォンのアプリを使用すれば、個人がライブ中継を行うことができます。またその中継を各々のスマートフォンで見ることができます。更に中継を録画すれば繰り返し見ることもできます。

通信環境さえ整えば、新たなテレビ会議システムの構築や、面倒なパソコン操作など必要ありません。

カリキュラム、時間の調整など課題はたくさんありますが、当校では前向きに検討したいと思っております。

（永吉 義治）

延岡市医師会

延岡市医師会病院は看護師不足が原因で1病棟を閉鎖せざるを得なくなりました。

数年前から看護師の減少が始まりいろいろな手立てを行ってまいりましたが、ついに夜勤を組むことができなくなりました。今後はさまざまな手段を用いて看護師を確保し、早期に再開したいと考えています。会員の皆様へご迷惑をおかけしますことを心からお詫び申し上げます。また、県北では他の医療機関でも病棟閉鎖が行われるとの情報もあります。看護師不足県なのに看護師供給県となっている宮崎県の状況を何とか変えなければなりません。看護学生の県外流出を行政当局は本気で阻止していただきたい。

(佐藤 信博)

日向市東臼杵郡医師会

少子化による人材確保が厳しい今日、医療分野も同様で、当医師会が運営している看護学校では看護学生募集にここ数年苦慮している。

卒業生の70%以上が県内に残り准看護師として地域医療に貢献している現状を鑑みると、今の流れは、地域医療のみならず地域社会の維持にも大きな影響が考えられる。

しかしながら、看護学校にも変革が求められており、奨学金制度の導入、各郡市医師会協同による教育の構築など、会員相互でさまざまな意見を交わす中で、より学ぶ魅力が溢れる看護学校につながればと考えています。

(千代反田 晋)

児湯医師会

児湯医師会は、永友和之先生が2002年4月に会長就任以来18年間の長期にわたり当医師会をまとめていただきました。特に住民参加の医療セミナー（認知症、在宅医療）など。児

湯准看護学校の准看護師育成には情熱を傾け、地方の医療従事者不足に多大な貢献をしています。

当医師会員は、永友会長を中心に一枚岩となり、住民ファーストの地域医療を底上げしていく所存です。

(坂田 師隣)

西都市西児湯医師会

西都児湯医療センターの建設予定地について、西都市と医療センターとの協議が続いていることは、報道などでご存じの方もいらっしゃると思います。各候補地ともに利点があり、広く市民にも情報を共有し、街づくりや財務などの視点も含め、職員や民意の反映された病院を望むこの頃です。

さて、2月15日(土)に糖尿病対策に関わる市民公開講座が県立産業技術専門校にて開催されます。平和台病院の天野先生、上山歯科医院の上山院長先生、西都薬剤師会の脇田先生のご講演がごぞいます。ご周知願います。

(片山 陽平)

南那珂医師会

日南市の状況となりますが、「日南市CKD予防連携システム」、「日南市糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に沿って、健診の結果から日南市健康増進課より受診勧奨されて外来受診される方がいます。その際に「健診経年結果一覧」を持参されますが、これには異なる検診機関の結果も経時的に一覧とされており、経過の把握に非常に助かっています。また、保健指導、栄養指導については特定健診の受診者のみでなく日南市民を対象としており、栄養士など専門職のないクリニックでの患者さんの指導の際に活用させていただいています。

(戸倉 健)

宮崎大学医学部だより

機能制御学講座 ー機能生化学分野ー



にしとう ひで き
西頭 英起 教授

宮崎大学に着任させていただいてから三度目の寄稿となります。初代・松尾壽之教授、二代目・中山建男教授の後任として平成24年に着任いたしました。

早くも9年目を迎えようとしております。私は、東京医科歯科大学歯学部を卒業後（平成5年）、口腔外科にて臨床を経験した後、同・大学院歯学研究科博士課程を修了、同・助手、同・特任准教授、東京大学薬学部・特任研究員を経た後、宮崎大学にまいりました。これまで、約25年にわたり基礎研究に携わっております。その研究内容は、細胞が物理的・化学的・遺伝的なさまざまなストレスを受けた際に「どのような細胞内シグナルが発信されるのか?」「どのような細胞応答を示すのか?」また「その破綻がどのような疾患につながるのか?」についてです。超高齢化社会を迎えた我が国では、神経変性疾患

をはじめとして病態分子メカニズムが不明な疾患が多く残されており、その一つひとつの克服が待たれています。そのようなニーズに少しでも貢献できるよう研究を進めるとともに、最先端の医療・研究に携わる医師・研究者の育成に努めてまいりたいと考えております。これまで、内科、外科、皮膚科、整形外科、泌尿器科などの多くの臨床の先生方が私どものグループに参加しており、ともに研究してまいりました。これまでの疾患をターゲットとした研究と教育の経験を活かして、医学部の先生方ならびに医師会の先生方のご指導とご鞭撻を賜りながら、更に医学教育、医学研究に努めてまいりたいと思います。

当教室は現在、高見恭成准教授、門脇寿枝学部准教授、村尾直哉助教、職員3名、大学院生1名、学部生3名が在籍しています。今後も、微力ながら教室の研究テーマを更に発展できるよう、努力してまいりたいと考えております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

《研究室ホームページ》

<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/2bio/index.html>

医療機関の経営者・管理者の皆様へ

医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談
無料



まずは、お電話ください。

宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550

E-mail iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp

国民年金基金 のご案内

日本医師・従業員支部

全国国民年金基金 日本医師・従業員支部は、
「日本医師会」を設立母体とする
日本医師・従業員国民年金基金が、
2019年4月の全国国民年金基金への統合に伴い、
事務所所在地等はそのままだ、
新たな支部組織として移行したものです。

「豊かな老後」へのプレゼント



国民年金基金は、
国民年金(老齢基礎年金)に上乘せる
「公的な年金制度」です。

税理士のご紹介で
ご加入されている方が
増えております

加入資格

- 年齢が満20歳以上60歳未満の方。
- 国民年金の第1号被保険者の方。
厚生年金の被保険者(一人医師医療法人や病院等に勤務の方等)は申込できません。
- 他の国民年金基金に加入していない方。

掛 金

- 掛金の払込は60歳まで。掛金(加入時年齢による)の上限は月額68,000円

税 制 面 の メ リ ッ ト

- 掛金は**全額社会保険料控除の対象**(最高816,000円が控除)
- 受取る年金にも**公的年金等控除が適用**
- 遺族一時金は**全額非課税**

60歳以上の方も加入可能です!

60歳以上の国民年金の「任意加入者」の方が対象となります。

掛金の払込は最長65歳まで。

現在、基金に加入中であっても自動的に継続にはなりませんので、
新たに「新規加入」の申し込みが必要となります。



お問合せは下記の基金事務所へどうぞ

全国国民年金基金 日本医師・従業員支部

フリーダイヤル ☎ **0120-700650**
FAX 03-5976-2210

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-6-12 マグノリアビル2F

こちらから検索いただけます

日本医師従業員 検索 0120-700650 検索

ホームページ <https://www.jmpnfp.or.jp>



宮崎県地域医療・福祉推進協議会代表者会

と き 令和元年12月10日(火)

ところ 県 医 師 会 館



本会が代表世話人を務める宮崎県地域医療・福祉推進協議会は、下記のとおり代表者会を開催した。県内の患者団体および医療・福祉関係44団体から関係者が集結し、持続可能な社会保障制度の確立に向けて適切な財源確保を求める決議を満場一致で採択した。

次 第

(司会：宮崎県医師会常任理事 荒木 早苗)

1 開 会

2 挨 拶

宮崎県地域医療・福祉推進協議会長
河野 雅行

3 報告・趣旨説明

12/6 (東京)「国民医療を守るための総決起大会」について

宮崎県医師会常任理事 金丸 吉昌

4 決意表明

宮崎県歯科医師会長 重城 正敏

宮崎県薬剤師会長 小山 明俊

宮崎県看護協会会長 中武 郁子

5 決 議

宮崎県訪問看護ステーション

連絡協議会長 池井 義彦

6 頑張ろうコール

宮崎県医師会理事 大塚 康二郎

7 閉 会

決 議

人生100年時代を迎えるなか、幸福な国民生活を将来にわたりおくるためには、必要な医療・介護を安心して受けられるようにしなければならない。

よって、持続可能な社会保障制度の確立に向けて、適切な財源を確保するよう、本協議会参加者全員の総意として、強く要望する。

以上、決議する。

令和元年12月10日

宮崎県地域医療・福祉推進協議会

出席者－河野会長、濱田・山村副会長、

小牧・荒木・池井・金丸・

石川常任理事、大塚理事、

山内事務局長、竹崎事務局次長、

湯浅総務課長補佐、羽田野主事

令和元年度医師会立看護学校担当理事連絡協議会

と き 令和元年12月19日(木)

ところ 県 医 師 会 館



佐々木(幸)常任理事の司会により開会。河野会長の挨拶の後、報告・協議に移った。

報 告

- 1 令和2年度県に対する要望事項について
- 2 平成30年度看護学校卒業生および平成31年度入学生の状況について
- 3 医師会立看護学校卒業生就業状況（平成17～29年度）について
- 4 医師会立看護学校運営状況について
- 5 第50回中四九地区医師会看護学校協議会について

協 議

- 1) 遠隔授業実施の可能性などについて

全国的に看護師等養成所の経営状況の厳しさが報告される中で、第50回中四九地区医師会立看護学校協議会において、日医釜范常任理事より遠隔授業などの実施による学校間の連携について、提言が

なされた。また、本県内からも要望の声が挙がったことから、実施の可能性についてメリットや課題など意見を交わした。

はじめに、県医療薬務課より国の動きと現状の規定について、ご説明をいただいた。令和元年10月に出された看護基礎教育検討会報告書をもとに、これからカリキュラム改正に向けて国のガイドラインなどが改訂されていくこと、現状でも科目によっては遠隔授業の実施は可能であるが、今後それを明示していく旨、報告がなされた。ただし、DVD視聴のみの通信教育型ではなく、質疑や学生間の意見交換など、体制を整える必要があるとの見解が出された。

各校からは、事前に行ったヒアリングをもとに、率直な意見をご発言いただいた。

遠隔授業を導入することにより、主に医師が担当している科目の教員を共有できることやそれに関する人件費が節減さ

れること、教育レベルが統一されることなどメリットがあるものの、カリキュラム調整の難しさや、専任教員への負担が増す可能性、調整する事務局をどこが引き受けるか、またハード面の問題など多くの課題も示された。

今回出された課題について、県医師会事務局および各学校の教務・事務間で引き続き協議を行うことが決定され、閉会となった。

(出席者)

宮崎：済陽校長、弘野・白尾副校長、

井上事務長、滝川事務主事

都城：榎原校長、永吉副校長、原口課長、

乾事務主任

延岡：野田校長、金井担当理事、門田副校長

日向：松岡校長、國延事務長、黒木教務主任

児湯：黒木事務長、鍋倉教務主任

西諸：園田校長（県医副担当理事兼務）、

遊木事務局長、遊木事務局次長

県医療薬務課：松尾主幹、岩田主査

県医師会：河野会長、山村副会長、

佐々木(幸)担当理事、

赤須・立元・米澤副担当理事、

牧野課長、横山主事

宮崎県医師会メーリングリストのご案内

宮崎県医師会では「MMA通信」と「MMA交流（会員交流用）」の2本立てでのメーリングリストの運用をしています。

◆MMA通信

目的：県医師会から会員への情報提供（各種通知文書、研修会の案内など）

対象：会員本人、医療機関代表のアドレスなど

◆MMA交流

目的：会員同士の意見交換、会員からの情報提供

対象：会員本人のみ

◆登録方法について

県医師会事務局宛 office@miyazaki.med.or.jpにメールを送信してください。

折り返し、事務局から登録に関するメールを送信いたします。

災害が発生した場合、情報の収集および発信手段は複数確保することが必要です。

まだ登録されていない会員はぜひご登録をお願いします。

お問い合わせ先：宮崎県医師会 学術広報課

TEL 0985-22-5118

日医インターネットニュースから

■医療情報化基金の活用法などを了承 — 資格確認で医療保険部会 —

厚生労働省は12月25日の社会保障審議会医療保険部会（部会長＝遠藤久夫・国立社会保障・人口問題研究所長）に、オンライン資格確認の普及に向けた対応案を提示した。マイナンバーカードを活用したオンライン資格確認で導入される顔認証付きカードリーダーについて、社会保険診療報酬支払基金が医療情報化支援基金を活用して一括購入し、医療機関などに提供する方法を提案。委員から大きな異論はなかった。省令の改正案など具体的な内容は1月にも示される見通しだ。

医療機関のシステム整備に関する工程では、オンライン資格確認の2021年3月運用開始に向け、20年8月に医療機関でのシステム整備を開始すると説明。21年3月末時点で全体の6割程度の医療機関でのシステム導入を目指すとし、21年10月にはマイナポータルで薬剤情報の閲覧も可能とする。22年度診療報酬改定に伴い、22年3月末にはシステム改修に合わせて9割程度、23年3月末でおおむね全ての医療機関に広げる方針を示した。

システム整備に関わる医療機関側の負担感や端末価格を抑制し、スムーズな普及を目指すため、支払基金の業務に一括購入などを盛り込む法案を次期通常国会に提出する。

オンライン資格確認での本人確認方法は、基本的にマイナンバーカードのICチップを活用した「顔認証付きカードリーダー」によるものを想定。患者本人の希望を踏まえ、「目視」と「暗証番号（4桁）」も可能とする。また、マイナンバーカードがない場合には、健康保険証の「記号番号入力」でも患者の資格情報を取得で

きる。本人確認の際には、医師などの有資格者による薬剤情報や特定健診情報の閲覧・取得について、患者から明示的に同意を得る仕組みとする方針だ。

基準省令で、本人同意が必要とされている特定健診データの保険者間引き継ぎについては、オンライン資格確認システムではセキュリティが確保されていることを踏まえ、本人の個別同意を不要とする考えを示した。

●22年度の運用コストは全体で約39億円

厚労省は、オンライン資格確認などのシステムの開発業者が決まったことを踏まえて運用コストの試算も提示した。機能全体が稼働する22年度には、機能別に▽オンライン資格確認＝16億円▽レセプト振り替え＝3億円▽特定健診・医療費・薬剤情報＝3億円ーとし、合計で約21億円（税込み）と見通した。ただ、マイナンバーカードでのオンライン資格確認で発生する、地方公共団体情報システム機構による有効性確認の手数料は含まれていない。さらに、医療保険者などの中間サーバーが19億円かかるとし、合計で約39億円の運用コストを見込んだ。（令和元年12月27日）

■「医療の在り方を方向付ける年」

— 横倉会長 —

横倉義武会長は1月8日の会見で、新年に当たって今年1年の展望を語った。過去のねずみ年は後期高齢者医療制度の開始や、医療法、医師法の制定などがあり、「今後の医療の在り方を方向付ける重要な年であった」と振り返った上で、2020年も国民が安心できる社会保障制度の構築に力を尽くすと強調した。ねずみ年は種の中に新しい生命が兆し始める意味があると

し、「ねずみ年にまいた種が健やかに成長し、大きな花を咲かせられるよう全力で努めていきたい」と意欲を示した。

政府の全世代型社会保障検討会議の最終報告は「今後の医療の在り方を左右する極めて重要な意味を持つ」とし、「社会保障費の歳出への圧力が強まる中、さらに紆余曲折があると思うが、日医は政府与党や厚生労働省の会議、記者会見などを通じて、国民の安心につながる社会保障制度が構築されるよう引き続き主張していきたい」と述べた。

また、超高齢社会に対する日本の対応を世界中が注目しているとし、「モデルをしっかりと示していかなければいけない」と述べた。政府の20年度予算案に盛り込まれた「予防・健康づくりの大規模実証事業」に期待を示し、日医も連携して取り組む方針を示した。

議論が大詰めを迎える20年度診療報酬改定については「基本方針に沿って中医協でしっかりと議論を行い、時代に即した改革を続けていくものと考えている」と述べた。

医療関係者が働きやすい環境づくりやかかりつけ医機能の定着も推進するとしたほか、大規模災害や東京オリ・パラへの対応なども課題に挙げた。

(令和2年1月10日)

■新型肺炎の感染拡大を受け、協力要請 — 釜范常任理事 —

新型コロナウイルスに関連した肺炎の感染が中国を中心に拡大していることを受け、釜范敏

常任理事は1月24日、日医会員に対し、万が一に備えた対応への協力を呼び掛けた。

同常任理事は、新型コロナウイルスに関連した感染症に関するWHOによる助言が、日本時間24日の未明に出されたことに触れ、その中では今回の感染症について、「ヒト→ヒト感染の発生が確認されたこと」「一つの医療機関で感染拡大があったこと」「者のうち25%が重症であったこと」「染源は不明であること」「ヒト→ヒト感染の程度については未だ不明であること」が重要な要素とされていると説明。

また、日本を含む全ての加盟国に対しては、1. 封じ込めのために、積極的なサーベイランス、早期発見、患者の個室管理、適切な管理、接触者の健康観察等を含む対策を実施し、WHOにデータを共有すること、2. ヒトへの感染を減らすこと、二次感染及び国際的拡大を防ぐために、関係機関と連携すること等に重点を置くこと、3. WHOの渡航勧告（手洗いの徹底やマスクの着用など一般的な感染症対策を行うこと、海外渡航の制限はしないこと）に従うこと—が求められているとした。

その上で、同常任理事は、日医会員に対して、「日医でも更なる感染の拡大など、万が一の事態が起きた場合に迅速な対応が行えるよう、国と協力して準備を進めるとともに、先生方への情報提供にも努めて参る所存です。先生方におかれましても、日医の他、厚生労働省、国立感染症研究所のサイト等を通じて最新の情報をご参照頂くなど、引き続きのご協力をお願いしたい」としている。（令和2年1月28日）

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会 (<http://www.med.or.jp/>) > メンバーズ > 日医インターネットニュース

メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の2桁、月2桁、日2桁」の6桁の数字（半角）

医師国保組合だより

保健事業のご案内

1 健康診断

対 象 者	次のいずれかに該当する被保険者の方々です。 ① 組合員、高齢組合員並びにその配偶者 ② ご家族のうち、本年度中に満40歳になる方～74歳の方 ※40歳～74歳までの方は特定健診を受けてください。 ・ 自院で実施されても特定健診の費用を請求できます。 ・ 「健康診断個人票」(緑色)は必ず提出してください。 ・ 各医療機関で作成した健康診断結果用紙のコピーを添付してください。 (検査項目・点数および検査結果を転記する必要は特にありません) ・ 「健康診断個人票」の質問票および請求書については必ずご記入ください。 ※特定保健指導利用券が届いた方は必ず保健指導を受けてください。
実施機関	・ 各地域の健診機関並びに医療機関(自院を含みます) ・ 宮崎市郡医師会成人病検診センター <日曜日の集団健診> ※予約は当組合にお電話ください。 ①実 施 日: ※子宮頸がん検診・乳がん検診および大腸内視鏡検査は平日のみ 令和2年2月16日(第3日曜日), 3月1日(第1日曜日) ②定 員: 各30名 ※日曜日の胃部内視鏡検査は定員に達したため申込を締め切りました。
実施期間	令和2年3月末日まで

2 その他保健事業

請求方法などの詳細は、組合員宛に送付しております「保健事業のご案内」、または、当組合ウェブサイトをご覧ください。

<健康保険適用除外申請の手続きについて>

医師国保にすでにご加入の方は、事業所が法人化するなどで健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から必ず14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問い合わせください。

(問合せ先) 宮崎県医師国民健康保険組合

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL: 0985-22-6588 FAX: 0985-27-6550

※申請書は、当組合ウェブサイトからもダウンロードできます。

<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

第24回歩こう会について(予告)

開催日 令和2年3月15日(日)

場 所 南郷プリンスホテル(日南市)

保健事業の一環として、毎年恒例の「歩こう会」を実施します。

参加ご希望の方は、組合員宛にお送りしております「参加申込書」にて、お申込みください(申込締切日: 2月20日必着)。



医師の求人・求職は 日本医師会 女性医師バンク をご利用ください！

日本医師会女性医師バンクは厚生労働省の委託事業です。
登録から紹介・成立まで、費用はすべて無料で利用できます。



女性医師バンクが選ばれる3つのポイント

ポイント

1

登録～成立まで費用はすべて無料

登録料、情報掲載料、紹介手数料、成立手数料、相談・サポートなど、
すべて無料でご利用いただけます。

ポイント

2

専任のコーディネーターによるサポート体制

経験豊富な専任のコーディネーターが、紹介～成立後の相談まで
きめ細かにサポートいたします。

ポイント

3

日本全国、日本医師会の会員・非会員を問わず利用が可能

まずはお気軽にご相談ください！

☎03-3942-6512 (平日10:00～17:00)

詳しくはWebサイトをご覧ください

日本医師会女性医師バンク

検索

日本医師会女性医師バンク 中央センター 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館B1F

1月のベストセラー（宮崎県）

集計：2020年1月1日～1月26日

1	初午祝言	佐 伯 泰 英	文 藝 春 秋
2	120歳まで生きるロングブレス	美 木 良 介	幻 冬 舎
3	medium	相 沢 沙 呼	講 談 社
4	ぼくはイエローでホワイトで, ちょっとブルー	ブレイディみかこ	新 潮 社
5	ケーキの切れない非行少年たち	宮 口 幸 治	新 潮 社
6	熱 源	川 越 宗 一	文 藝 春 秋
7	反日種族主義	李 榮 薫	文 藝 春 秋
8	急 報	上 田 秀 人	光 文 社
9	黒武御神火御殿	宮 部 み ゆ き	毎日新聞社出版
10	偽善者たちへ	百 田 尚 樹	新 潮 社

**令和元年12月3日(火) 第14回常任理事協議会****医師会関係****(議決事項)****1. R2.3/6(金) (宮観ホテル) 令和元年度各郡市医師会(連盟)役員連絡協議会について**

日本医師会の横倉会長をお招きし、各郡市医師会および県医師会役員など並びに医師連盟の役員などを対象に意見交換を兼ねた連絡協議会を開催することが承認された。

2. R2.6/6(土) (佐賀) 九州ブロック日医代議員(含・次期)連絡会議(6/6(土))における日医報告希望委員会について

本県選出の日医代議員(河野会長、濱田・山村両副会長、吉田常任理事)で再度協議することとなった。

(報告事項)**1. 週間報告について****2. 11月末日現在の会員数について****3. 12/1(日) (シーガイア) 子育て支援フォーラムについて****4. 11/29(金) (県医) 日医社保指導者講習会伝達講習会について****5. 11/30(土) (県医) 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)について**

6. 11/27(水) (県医) 女性医師委員会について
7. 12/3(火) (県医) 治験審査委員会について
8. 11/28(木) (県医) 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会について
9. 11/29(金) (日医) 日医医療秘書認定試験委員会について
10. 12/2(月) (ニューウェルシティ宮崎) 宮崎大学医学部地域枠・地域特別枠全体ミーティング及び講演会・交流会について
11. 11/28(木) (ホテルマリックス) 県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会(三者協議会)について
12. 12/1(日) (県医) 人体シミュレータを用いた在宅医療研修会について

医師連盟関係**(議決事項)****1. R2.1/8(水) (宮観ホテル) 新春の集いご案内について**

平日午前中の開催ということもあり、出席を希望する役員は事務局を経由して河野委員長に申し出ることとなった。

2. R2.3/6(金) (宮観ホテル) 宮崎県医師連盟執行委員会について

主に令和2年度の事業計画および収支予算などを協議するため、3/6(金)の各郡市医師会(連盟)役員連絡協議会に先立ち執行委員会を開催することが承認された。

令和元年12月17日(火) 第12回全理事協議会**医師会関係****(議決事項)****1. 後援・共催名義等使用許可について**

- ① R2.1/11(土) (フィオーレKOGA看護専門学校) 「NPO法人日本医師事務作業補助研究会第14回宮崎地方会」 名義後援申請について

→医療事務作業補助者が、日常業務を行

っている中で感じた疑問・質問をパネルディスカッションなどを踏まえ意見交換する会で、名義後援を行うことが承認された。

- ②R2.2/11(火・祝日)(シーガイア)令和元年度一般社団法人宮崎県介護支援専門員協会研究大会の名義後援について
→「全世代型ケアマネジメントの実現に向けて～切れ目ない支援、皆のところに安心を～」をメインテーマに開催される研究大会で、名義後援を行うことが承認された。

- ③R2.2/22(土)(JA-AZM)「子どもとメディアみやざき第2回フォーラム」の名義後援について

→乳幼児アンケート調査などの結果を踏まえ、「アウトメディア～メディア漬けからの脱出～」をテーマに開催されるフォーラムで、名義後援を行うことが承認された。

2. R2.2/1(土)(佐賀市)九州医師会連合会第382回常任委員会及び令和元年度第2回各種協議会の開催について

各種協議会と同日に開催される常任委員会で、河野会長が出席することが承認された。また、役員が議題提出を希望する場合には事務局を経由して河野会長に申し出ることとなった。

3. 九州医師会連合会令和元年度第2回各種協議会の提案事項に対する回答について

九州各県医師会から提出された提案事項に対する回答依頼で、地域医療は金丸常任理事、医療保険は小牧常任理事、介護保険は石川常任理事が取りまとめ責任者となって、期日までに回答することが承認された。

4. R2.2/23(日)(県医)宮崎県医師会創立131周年記念医学会／県民健康セミナーに

ついて

例年どおり創立記念医学会と県民健康セミナーの併催とし、開会前に県医師会役員が別会場において医神祭を執り行うことが承認された。

5. 「令和元年度治験推進地域連絡会議」の開催について

実施医療機関間の連携強化や国の施策の伝達などを目的に3会場で開催される連絡協議会で、福岡市で開催される協議会に荒木常任理事が出席することが承認された。

6. R2.1/31(金)(宮城県)令和元年度全国メディカルコントロール協議会連絡会(第2回)の開催について

総務省、消防庁、厚生労働省が主催する連絡協議会で、佐々木(幸)常任理事が出席することが承認された。

7. R2.2/16(日)(日医)令和元年度母子保健講習会の開催について

母子保健活動を円滑に実践するために必要な知識を修得することを目的に開催される講習会で、濱田副会長および高村常任理事が出席することが承認された。

8. 宮崎県医師会母体保護法指定医師の審査について

母体保護法指定医師審査委員会の答申を受け、母体保護法に関する規定第10条により、医師1名を指定することが承認された。

(報告事項)

1. 12/4(水)(ホテル中山荘)都城市北諸県郡医師会忘年会について

2. 12/16(月)(江戸長)西都市西児湯医師会忘年会について

3. 12/6(金)(日医)日医公衆衛生委員会について

4. 台風19号及び21号に対する支援金について

5. 12/5(木) (県医) 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会について
6. 12/8(日) (日医) 女性医師支援担当者連絡会について
7. 12/11(水) (宮大医学部) 地域医療現場における働きやすい環境を考える会について
8. 12/11(水) (バルビビエンド) 広報委員会について
9. 12/13(金) (県医) 広報委員会について
10. 12/7(土) (潤和会記念病院) 日本医師事務作業補助研究会宮崎地方会マネジメントセミナーについて
11. 12/6(金) (東京) 国民医療を守るための総決起大会について
12. 12/7(土) (県医) 県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・研修会について
13. 12/10(火) (県医) 県地域医療・福祉推進協議会代表者会について
14. 12/14(土)・15(日) (シーガイア) 指導医のための教育ワークショップについて
15. 12/11(水) (県医) 日医認定産業医制度関係小委員会について
16. 12/5(木) (日医) 日医小児在宅ケア検討委員会について
17. 11/27(水) (宮崎労働局) 労災診療指導委員会について
18. 12/1(日) (東京) 全国有床診療所連絡協議会役員会について
19. 12/16(月) (県庁) 県保険者協議会について
20. 12/9(月) (県医) 高次脳機能障がい講演会について
21. 12/3(火) (県医) 母体保護法指定医師審査委員会について
22. 12/7(土) (日医) 家族計画・母体保護法指導者講習会について
23. 12/12(木) (県庁) 県周産期医療協議会について
24. 12/5(木) (JA-AZM) 社会保険医療担当者

の個別指導について

医師協同組合理事・運営委員合同協議会

(報告事項)

1. 12/17(火) (シェラトン) 医協理事会について

医師連盟関係

(議決事項)

1. R 2.1/11(土) (宮観ホテル) 三師会合同新春懇談会について

本会が担当する新春懇談会で、当日の進行および来賓を含む出欠状況などの確認が行われた。

(報告事項)

1. 12/8(日) (県医) 松下参議院議員との面談について

令和元年12月24日(火) 第15回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 5/30(土) (東京) 全国がん検診指導者研修会について

がん検診の精度管理を支援する一環として、国立がん研究センターが主催する研修会で、宮崎県生活習慣病検診管理指導協議会の各部会に参加を促すとともに、本会が開催する生活習慣病検診従事者研修会などを通じて研修会の内容を報告することなどが承認された。

2. 厚生功労に係る令和2年秋の叙勲及び褒章候補者の推薦について

医師会の役員歴を対象とした厚生功労で、各郡市医師会に照会の結果、1名の申請があり、県医師会として推薦することが承認された。

3. 1/16(木) (JA-AZM) 新規集団指導の実施について

6 医療機関を対象に九州厚生局が行う新規集団指導の後、県医師会主催で医師会

の活動をテーマにした説明会を行うことが承認された。

4. 後援・共催名義等使用許可について

①「市民公開講座（学術講演会）」ご後援のお願いについて

→西都地区の三師会が協力し「あなたはいつ始めるの？」をテーマに開催する糖尿病に関する市民公開講座で、名義後援を行うことが承認された。

5. 2/25(火)（県医）令和元年度第3回各郡市医師会長協議会の開催について

都道府県医師会長協議会（1/21(火)）の報告を中心に開催する協議会で、当日のスケジュールなどの確認が行われ、郡市医師会に案内するとともに提出議題などを照会することが承認された。

6. 1月・2月の行事予定について

1月の追加行事の確認などが行われ、1月および2月の行事予定が承認された。

7. その他

①日向市東臼杵郡医師会からの心電図伝送システムに関する要望について

→宮崎市郡医師会が宮崎市消防局の救急車に導入を検討している心電図伝送システムについて、日向市東臼杵郡医師会の千代反田会長から、日向市東臼杵郡圏内への同一機種を導入など、圏域を超えた対応についても検討してほしい旨の要望があったとの

報告があり、宮崎県メディカルコントロール協議会などに提案することが承認された。

（報告事項）

1. 週間報告について

2. 12/18(水)（エンシティホテル延岡）延岡市医師会会員忘年会について

3. 12/20(金)（宮崎市）宮崎産業保健総合支援センター忘年会について

4. 12/20(金)（県庁）県歯科保健推進協議会について

5. 12/23(月)（福岡）九州地方社会保険医療協議会総会について

6. 12/19(木)（県医）医師会立看護学校担当理事連絡協議会について

7. 12/20(金)（宮崎合同庁舎）宮崎県地域両立支援推進チーム（協議会）について

8. 12/21(土)（福岡）九州学校検診協議会専門委員会について

9. 12/21(土)（福岡）九州各県医師会学校保健担当理事者会について

10. その他

①宮崎県ナースセンターが行う復職支援研修に対する要望（電子カルテなどの入力補助）について

医師連盟関係

（報告事項）

1. 12/22(日)（宮観ホテル）江藤拓農林水産大臣就任祝賀会について

県 医 の 動 き

(1月)

6	新年賀詞交歓会（会長他） 仕事始め式（会長）
7	治験審査委員会（荒木常任理事他） 第16回常任理事協議会（会長他）
8	支払基金幹事会（会長） 県医療計画策定委員会（会長他）
9	県産婦人科医会常任理事会（嶋本理事）
10	（延岡市）女性医師等支援に関する事業所 視察（荒木常任理事）
11	県がん診療連携協議会5専門部会合同研修会 （石川常任理事） 三師会合同新春懇談会（会長他）
12	職員採用試験（二次） 宮崎大規模災害リハビリテーション支援関連 団体協議会主催研修会（佐々木常任理事）
13	（千葉）JMAT研修ロジスティクス編
14	県後期高齢者医療広域連合運営懇話会 （石川常任理事） 第17回常任理事協議会（会長他）
15	広報委員会（荒木常任理事他）
16	病院部会・医療法人部会合同理事会・新年会 （池井常任理事他） 社会保険医療担当者（医科）の新規集団指導 医療従事者向け認知症対応力向上研修会 （TV会議）（荒木常任理事） 医師国保組合理事会（秦理事長他） 新規保険医療機関への説明会（会長他）
17	（日医）日医勤務医委員会（金丸常任理事） 県認知症高齢者グループホーム連絡協議 会理事会（石川常任理事） 宮崎市郡医師会新年例会並びにしのめ 医学会特別講演会（会長）
18	産業医研修会（TV会議）（大塚理事） （佐賀）九医連救急・災害医療担当理事連 絡協議会（池井常任理事他）
18 19	（佐賀）九州ブロック災害医療研修会 （池井常任理事他）

19	県感染症対策審議会（高村常任理事）
20	介護保険に関する主治医研修会（TV会議） （会長他）
21	（日医）都道府県医師会長協議会（会長） （日医）日医連執行委員会（河野委員長他）
22	新人看護職員研修推進協議会 （佐々木常任理事） 広報委員会（荒木常任理事他） 医師国保組合定例事務監査（秦理事長他）
23	社会保険医療担当者の個別指導（川野理事） 宮大医学部医の倫理委員会（立元理事） 県議会自民党との意見交換会・懇談会 （河野委員長他）
24	（日医）日医産業保健委員会（佐々木常任理事） 県外科医会理事会（岩村理事）
25	県産婦人科医会冬期総会・講演会（嶋本理事）
26	緩和ケアチーム研修会（石川常任理事）
28	宮大経営協議会・学長選考会議（会長） 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 （嶋本理事） 医協理事会（河野理事長他） 第13回全理事協議会（会長他） 医協理事・運営委員合同協議会 （河野理事長他）
29	宮大医学部認定再生医療等委員会（立元理事） 労災診療指導委員会（川野理事）
30	県精神科救急医療システム連絡調整委員会 （吉田常任理事他） 県がん対策審議会（会長）
31	（宮城）全国メディカルコントロール協 会連絡会（佐々木常任理事） 認知症サポート医・かかりつけ医スキル アップ研修会（TV会議）（瀬ノ口理事） 労災部会自賠委員会（川野理事他） 損害保険医療協議会（川野理事他）

ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和2年1月6日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み、お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

1. 求職者登録数 7人

1) 男性医師求職登録数 7人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
内科	5	4	1
麻酔科	1	0	1
老健	1	1	0

2) 女性医師求職登録数 0人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤	非常勤
	0	0	0

2. 斡旋成立件数 74人 (人)

	男性医師	女性医師	合計
令和元年度	3	1	4
平成16年度から累計	53	21	74

3. 求人登録 98件 361人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常勤	非常勤
内科	111	86	25	消化器外科	3	2	1
外科	30	24	6	乳腺外科	3	3	0
整形外科	30	24	6	健診	8	5	3
精神科	14	13	1	泌尿器科	4	2	2
脳神経外科	12	8	4	産婦人科	1	1	0
循環器科	11	8	3	検診	3	1	2
消化器内科	15	13	2	皮膚科	5	2	3
麻酔科	14	10	4	婦人科	2	2	0
眼科	10	8	2	呼吸器外科	4	3	1
放射線科	12	11	1	人工透析	7	5	2
小児科	4	2	2	リウマチ科	1	1	0
呼吸器科	3	3	0	臨床病理科	1	1	0
在宅診療	2	2	0	形成外科	2	1	1
総合診療科・内科	5	4	1	診療科目不問	3	3	0
神経内科	8	6	2	緩和ケア	1	1	0
呼吸器内科	10	9	1	内分泌糖尿病内科	2	2	0
リハビリテーション科	4	4	0	その他	7	6	1
救命救急科	9	9	0	合計	361	285	76

求 人 登 録 者 (公 開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施 設 名	所 在 地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	赤十字センター	宮 崎 市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮 崎 市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)プレストピア プレストピア宮崎病院	宮 崎 市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮 崎 市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮 崎 市	呼内,神内,総診,呼外,病理, 乳外,整,麻,代内	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮 崎 市	精	1	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮 崎 市	消内,内分泌内,呼内,リウ,神内,健診	9	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国 富 町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮 崎 市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮 崎 市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮 崎 市	内,外	2	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮 崎 市	眼	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮 崎 市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮 崎 市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮 崎 市	整	1	常勤
210128	医)真愛会 高宮病院	宮 崎 市	精	2	常勤
230134	医)慈光会 宮崎若久病院	宮 崎 市	精	2	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフロラみやざき	国 富 町	内,外	2	常勤
230143	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮 崎 市	脳外,内	2	常勤
230144	宮崎生協病院	宮 崎 市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮 崎 市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急, 緩和	13	常勤
230148	医)コムロ美容外科	宮 崎 市	美外,形成外,外,麻	8	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮 崎 市	内,皮	2	非常勤
230164	宮崎県保健所	宮 崎 市	公衆衛生	3	常勤
230175	社会福祉法人 キャンパスの会	宮 崎 市	内,小,整(いずれか)	1	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮 崎 市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230178	介護老人保健施設 むつみ苑	宮 崎 市	内	1	常勤
230180	一社)藤元メディカルシステム 藤元中央病院	宮 崎 市	内,糖内,呼内,血内	4	常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮 崎 市	整,内	2	常勤
230193	医)共生会 杉田眼科医院	宮 崎 市	眼	1	常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮 崎 市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高 岡 町	内	1	常勤
230205	きよまクリニック	宮 崎 市	内	2	常勤・非常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都 城 市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ 東部病院	都 城 市	外,脳外,内,透,眼,皮,放, 腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都 城 市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都 城 市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都 城 市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都 城 市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	藤元病院	都 城 市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都 城 市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都 城 市	内	1	常勤
230142	医)魁成会 宮永病院	都 城 市	内,リハ	2	常勤
230153	都城健康サービスセンター	都 城 市	放,消内	1	常勤

登録番号	施 設 名	所 在 地	募集診療科	求人数	勤務形態
230162	藤元総合病院	都 城 市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230172	医)静雄会 藤元上町病院	都 城 市	内	2	常勤
230179	医)与州会 柳田病院	都 城 市	外	1	常勤
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三 股 町	内	1	常勤
230183	医)恵心会 坂元医院	都 城 市	消内,老人内,内	5	常勤・非常勤
230191	医)森山内科・脳神経外科	都 城 市	内	1	非常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都 城 市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブベテスタクリニック	都 城 市	糖内,心内	2	常勤
230202	医)啓仁会 城南病院	都 城 市	内	1	常勤
160012	医)伸和会 共立病院	延 岡 市	外,整,放,内	6	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延 岡 市	精,内	3	常勤・非常勤
160034	特医)健寿会 黒木病院	延 岡 市	消外,消内	2	常勤
190086	早田病院	延 岡 市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延 岡 市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延 岡 市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延 岡 市	内,小	2	非常勤
230156	医)中心会 野村病院	延 岡 市	内,外	2	常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延 岡 市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延 岡 市	泌,透	4	常勤・非常勤
230203	医)杉杏会 杉本病院	延 岡 市	内	1	非常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日 向 市	外,整	4	常勤
210111	宮崎県済生会 日向病院	門 川 町	内,外,脳外,リハ	6	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美 郷 町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美 郷 町	内,整	2	常勤
230160	日向市立東郷病院	日 向 市	内,整	2	常勤
230200	医)おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科	日 向 市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日 向 市	内,循内	2	常勤
160006	都農町国保病院	都 農 町	内,放,外,健診	5	常勤・非常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高 鍋 町	内,腎内,麻,総診,外,整,脳外,眼,健診	13	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川 南 町	呼内,循内,糖内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西 都 市	内	1	常勤
230204	医)昇山会 上山医院	西 都 市	内	1	非常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日 南 市	内	4	常勤・非常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日 南 市	内	1	非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日 南 市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串 間 市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日 南 市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市民病院	串 間 市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日 南 市	内	1	常勤
230168	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日 南 市	内	7	常勤・非常勤
230188	医)春光会 春光会記念病院	日 南 市	外,内	4	常勤・非常勤
230198	小玉共立外科	日 南 市	不問	2	常勤・非常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小 林 市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小 林 市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小 林 市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小 林 市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小 林 市	精	1	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小 林 市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわやかセンター	小 林 市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小 林 市	内	2	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小 林 市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国保病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国保病院	日之影町	内,外(いずれか)	1	常勤

病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和2年1月6日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ:2,022.17㎡ (612.77坪)	所有者:児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地:2,280.83㎡ (691.16坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ } 1,400.48㎡ (424.38坪) 2階 547.79㎡ } 3階 177.95㎡ } ※別途駐車場あり(20台)	所有者:西都市西児湯医師会員 図師医院跡
	③ 小林市細野59-1 土地:1,098.23㎡ (322.79坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 188.00㎡ } 284.00㎡ (86.06坪) 2階 96.00㎡ } ※駐車場あり(29台)	所有者:西諸医師会員 (医) 桑原皮膚科医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 小林市南西方49番地1 土地:1,991.34㎡ (603.43坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 471.41㎡ } 1,109.76㎡ (336.29坪) 2階 638.35㎡ } ※駐車場あり(30台)	所有者:(医) 社団 産婦人科 生駒クリニック跡
	② 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地:4,449㎡ (1,348.18坪) 建物:鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり(70台)	所有者:児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地:1,654.58㎡ (501.38坪) 建物:鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ } 829.40㎡ (251.33坪) 2階 338.70㎡ } 3階 330.69㎡ } 4階 14.25㎡ } ※駐車場あり(50台)	所有者:(医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地:875㎡ (265.15坪) 建物:木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり(20台)	所有者:西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地(宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail: isikyoku@miyazaki.med.or.jp

日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、
裏面の原稿用紙もご利用になれます。

宮崎県医師会広報委員会 行 FAX : 0985-27-6550

きりとりせん

お名前：

ご所属：

TEL： FAX：

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和2年1月28日

2		月			
1	土	14:00 (日医) 日医医療情報システム協議会 16:00 (佐賀) 九医連常任委員会 16:00 (佐賀) 九医連第2回各種協議会 18:10 (佐賀) 九医連各種協議会報告会	15 土	15:30 (福岡) 九州地区医師国保組合連合会理事会・全体協議会	
			16 日	9:00 JMAT研修会 13:00 日医母子保健講習会	
2	日	9:00 (日医) 日医医療情報システム協議会 13:00 日医医療秘書認定試験	17 月	19:00 県リハビリテーション専門職協議会連絡会議	国 保 審 査
3	月	19:00 県臨床研修・専門研修運営協議会ワーキンググループ	18 火	13:00 県国保連合会通常総会 14:00 県地域医療対策協議会 16:00 県医療審議会 19:00 第19回常任理事協議会	
4	火	18:00 治験審査委員会 18:30 辞令交付式 19:00 第18回常任理事協議会	19 水	13:00 (日医) 日医医療政策シンポジウム2020 13:00 日医医療政策シンポジウム2020(日医TV会議) 16:00 外国人患者の受入れ環境整備推進協議会 19:00 広報委員会	社 保 審 査
5	水	13:00 防災訓練南海トラフ大震災想定訓練 13:30 (東京) 全国国保組合協会理事長・役員研修会 14:00 県社会福祉審議会 19:00 健康スポーツ医学セミナー	20 木	13:00 社会保険医療担当者の個別指導 15:00 (日医) 日医医療秘書認定試験委員会 19:00 医師国保組合理事会	
7	金	14:00 (福岡) オンライン資格確認システム説明会九州ブロック会議 15:00 (日医) 日医学術推進会議 15:00 女性医師等支援に関する事業所視察	21 金	13:30 保育サポート会員スキルアップ研修会・交流会 18:30 県外科医会冬期講演会	社 保 審 査
8	土	16:00 労災部会自賠責保険研修会 16:40 県内医師会病院連絡協議会	22 土	13:00 (福岡) 治験推進地域連絡会議 15:00 母体保護法指定医師研修会(大分) 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会 16:00 医療機関経営セミナー(TV会議) 17:00	
9	日				天 皇 誕 生 日
10	月				
11	火	(建国記念の日) 13:30 (日医) 都道府県医師会警察活動に協力する医師の部会連絡協議会・学術大会	23 日	12:10 (大分) 日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会 14:15 医神祭 14:30 創立131周年記念医学会・県民健康セミナー	天 皇 誕 生 日
12	水	14:30 (東京) 全国医師国保組合連合会国保問題検討委員会 15:00 県ナースセンター事業運営委員会 15:00 県メディカルコントロール協議会総会 16:00 支払基金幹事会 19:00 広報委員会	24 月	(振替休日) 県ロコモティブシンドローム予防講演会	
			25 火	18:00 医協理事会 18:30 第14回全理事協議会 終了後 医協理事・運営委員合同協議会 19:20 各郡市医師会長協議会	天 皇 誕 生 日
13	木	13:30 (都城市) 社会保険医療担当者の個別指導 15:00 (日医) 日医産業保健委員会 19:00 県麻しん・風しん対策推進会議／予防接種広域化検討会議 19:30 県産婦人科医会常任理事会	26 水	14:30 県がん診療連携協議会 15:00 労災診療指導委員会 18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 19:00 医学会誌編集委員会	
14	金	15:00 (日医) 日医予防接種・感染症危機管理対策委員会 16:00 (佐賀) 九医連事務局長連絡協議会 19:00 医療事故調査支援委員会常任委員会	27 木		天 皇 誕 生 日
15	土	13:30 県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会	28 金	14:00 (日医) 都道府県医師会事務局長連絡会 19:00 勤務医部会後期講演会	
			29 土	15:00 宮崎商工会議所創立90周年記念式典・記念講演 16:00 病院部会・医療法人部会医療従事者研修会 19:00 県小児科医会役員会	

※都合により、変更になることがあります。
行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和2年1月28日

3			月		
1	日	11:00 医療メディエーター研修会(復習編) 13:00 (福岡) レジナビフェア	14	土	15:00 医療現場のワークライフバランスセミナー(仮) 15:00 母と子のメンタルヘルスケア研修会(入門編)
2	月				
3	火	14:00 (福岡)九州地方社会保険医療協議会総会 18:00 治験審査委員会 19:00 第20回常任理事協議会	15	日	11:00 (南郷町) 医師国保組合歩こう会
4	水	13:00 (日医) 都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会 13:00 都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会(日医TV会議)	16	月	15:00 宮崎地方労働審議会 19:00 外国人患者受入れ体制整備に関する研修会(仮)(TV会議)
5	木	14:00 (日医) 都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会 14:00 都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会(日医TV会議) 19:00 医師国保組合通常組合会	17	火	13:30 宮大経営協議会 15:00 地域医療オリエンテーション 17:20 (福岡)九州医師協同組合連合会購買・保険部会
6	金	(福岡)全国国保組合協会九州支部総会 14:30 (日医)日医公衆衛生委員会 15:00 (日医)日医医師会共同利用施設検討委員会 18:30 県医連執行委員会 19:00 各郡市医師会(連盟)役員連絡協議会	18	水	13:00 県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会・研修会
7	土	9:00 ICLS指導者養成ワークショップ 12:30 (広島)医療事故調査制度に係る支援団体統括者セミナー 15:25 県産婦人科医会ひむかセミナー 17:20 (福岡)九州医師協同組合連合会購買・保険部会	19	木	14:00 県医療勤務環境改善セミナー(TV会議) 19:00 各郡市医師会社会保険担当理事連絡協議会
8	日	8:30 ACLS研修会 9:00 県産婦人科医会ひむかセミナー 9:00 (広島)医療事故調査制度に係る支援団体統括者セミナー	20	金	(春分の日) 13:00 (延岡)医師クラーク育成・スキルアップ研修会
9	月		21	土	15:00 HTLV-1母子感染対策事業研修会
10	火	19:00 第2回理事会 終了後 第15回全理事協議会	22	日	10:00 医師クラーク育成・スキルアップ研修会
11	水	13:30 (日医) 都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会 16:00 支払基金幹事会	23	月	13:30 県防災会議 19:00 広報委員会 19:00 県臨床研修・専門研修運営協議会
12	木	19:00 広報委員会 19:30 県産婦人科医会全理事会	24	火	19:00 第21回常任理事協議会
13	金	(東京)全国国保組合協会通常総会 (小林市)西諸医師会臨時総会	25	水	15:00 労災診療指導委員会 19:00 県医療勤務環境改善支援センター運営協議会
14	土	13:30 臨床検査精度管理調査報告会	26	木	18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 19:00 胃がん検診内視鏡検診従事者研修会(TV会議)
※都合により、変更になることがあります。 行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。			27	金	19:00 県外科医会理事会
			28	土	15:00 (東京)全国医師会医療秘書学院連絡協議会試験・常任・運営委員会
			29	日	(日医)九州ブロック日医代議員連絡会議 (日医)日医臨時代議員会
			30	月	19:00 医療安全対策セミナー(TV会議)
			31	火	19:00 第22回常任理事協議会

国保審査
社保審査

医 学 会 ・ 講 演 会

日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃)・(大腸)・(肺)・(乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第188回宮崎県眼科 医会講習会 2月1日(土) 16:30～19:00 宮崎観光ホテル 参加費：3,000円	糖尿病と白内障手術 東京女子医科大学 東医療センター眼科 教授 須藤 史子	36 (1.0)	◇主催 ※宮崎県眼科医会 ☎0985-28-1015 ◇共催 千寿製薬(株)
	緑内障診療の最近の話題 東北大学医学系研究科 神経感覚器病態学講座 眼科学分野 教授 中澤 徹	36 (1.0)	
第142回宮崎県皮 膚科懇話会／第25 回日本臨床皮膚科 医会宮崎県支部会 2月1日(土) 18:00～19:00 県立宮崎病院	当科で行っている創傷治療 －熱傷から褥瘡，下腿潰瘍まで－ 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座皮膚科学分野 教授 天野 正宏	56 (0.5) 58 (0.5)	◇主催 宮崎県皮膚科医会 ◇共催 日本臨床皮膚科医会宮崎県支部 (連絡先) たじり皮膚科医院 ☎0985-84-1110
令和元年度宮崎県 医師会健康スポー ツ医学セミナー 2月5日(水) 19:00～20:40 県医師会館	スポーツ大会・イベントにおけるメディカルサポート 体制の立ち上げから実施まで 医療法人社団 絃真会 理事長・院長 押川 紘一郎	10 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	宮崎県におけるスポーツメディカル対応 －産官学連携をとおして－ 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座整形外科学分野 教授 帖佐 悦男	10 (0.5)	
	スポーツ中に救急搬送された循環器疾患について 宮崎大学医学部附属病院 循環器内科 助教 井手口 武史	10 (0.5)	
南那珂医師会生涯 教育医学会 2月6日(木) 18:50～20:00 南那珂医師会館	循環器医から見た糖尿病治療戦略 佐賀大学医学部 内科学講座 主任教授 野出 孝一	10 (1.0)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 アストラゼネカ(株) 小野薬品工業(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 2月6日(木) 19:00～21:00 延岡市医師会病院	この1年間の産業保健の動向 ー厚生労働省・報道発表資料と通達からー 産業保健相談員 労働衛生コンサルタント 矢崎 武 生涯研修の更新研修会：2単位	3 (0.5) 7 (0.5) 8 (0.5) 9 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
延岡医学会学術講 演会 2月7日(金) 19:00～20:25 エンシティホテル 延岡	ウイルス性肝炎の現状と最新治療 宮崎大学医学部附属病院 肝疾患センター センター長 永田 賢治	12 (0.5) 73 (0.5)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 宮崎大学医学部附属 病院肝疾患センター ギリアド・サイエンシズ(株) (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
第18回宮崎県睡眠 呼吸障害研究会 2月7日(金) 19:00～20:30 宮崎観光ホテル 参加費：500円	閉塞性睡眠時無呼吸症候群に対する治療戦略の難しさ ー医療者がCPAPを上手に使いこなすコツとはー 奈良県立医科大学 呼吸器内科学講座 准教授 山内 基雄	73 (0.5) 80 (0.5)	◇主催 宮崎県睡眠呼吸障害研究会 ◇共催 ※帝人在宅医療(株) ☎0985-25-6613
第11回宮崎PEEC コースin日南 2月8日(土) 13:00～17:00 串間市民病院	救急現場における精神科的問題の初期対応 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座精神医学分野 講師 三好 良英	13 (1.0) 68 (1.0) 69 (1.0) 70 (1.0)	◇主催 宮崎大学 ◇共催 宮崎県 日本臨床救急医学会 (連絡先) 宮崎大学医学部臨床神経科学講座 ☎0985-85-2969

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
宮崎県医師会労災 部会自賠責保険研 修会 2月8日(土) 16:00～18:00 県医師会館	交通事故診療：対応の留意点 やました整形外科 理事長・院長 山下 仁司	1 (0.5) 4 (0.5) 15 (0.5) 57 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会労災部会 ☎0985-22-5118
宮崎県医師会産業 医研修会 2月13日(木) 19:00～21:00 県医師会館	ストレスチェックテスト後の面接－交流分析編－ 産業保健相談員 都城新生病院 前原 正法 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 5 (0.5) 7 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎市郡内科医会 学術講演会 2月13日(木) 19:10～20:10 宮崎観光ホテル	フレイルと人参栄養湯－健康長寿に向けて－ 鹿児島大学 医歯学総合研究科漢方薬理学講座 特任教授 乾 明夫	62 (0.5) 83 (0.5)	◇主催 宮崎市郡内科医会 ◇共催 クラシエ薬品(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434
西諸医師会・西諸 整形外科医会・西 諸内科医会合同学 術講演会 2月14日(金) 18:45～20:00 ガーデンベルズ小林	骨粗鬆症の最近の話題－疼痛を含めて－ 熊本大学 生命科学研究部整形外科学分野 教授 宮本 健史	77 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※西諸医師会 ☎0984-23-2113 ◇共催 西諸整形外科医会 西諸内科医会 日本臓器製薬(株)
宮崎県医師会産業 医研修会 2月14日(金) 19:00～21:00 県医師会館	メンタルヘルスにおける産業医面談（Ⅱ） 産業保健相談員 西都病院 植田 勇人 生涯研修の専門研修会：2単位	1 (0.5) 5 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第3回宮崎ワンヘルス研究会公開セミナー 2月14日(金) 19:00～21:00 県立宮崎病院	各現場におけるAMRと抗菌薬（ヒト，家畜，ペット） 宮崎大学医学部附属病院 感染制御部 外山 智章	8 (1.0)	◇主催 宮崎ワンヘルス研究会 ◇共催 宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター (CADIC) 宮崎大学人獣共通感染症教育・研究プロジェクト 宮崎県獣医師会 (連絡先) 宮崎県立宮崎病院 ☎0985-24-4181
	薬剤耐性（AMR）の現状－ワンヘルスの視点から－ 酪農学園大学動物薬教育研究センター 田村 豊	8 (1.0)	
西都市西児湯医師会学術講演会 2月15日(土) 14:00～16:00 宮崎県立産業技術専門校	糖尿病を知って予防しよう!! 平和台病院 天野 一志	11 (0.5)	◇主催 ※西都市西児湯医師会 ☎0983-43-1687 ◇共催 西都市 西都市西児湯内科医会
	歯周病と糖尿病の関連性 上山歯科医院 院長 上山 賢剛	82 (0.5)	◇後援 宮崎県医師会 西都児湯歯科医師会 西都地区薬剤師会 西都市社会福祉協議会 西都市北地区／南地区 地域包括支援センター
	人生を楽しむために－くすりを知って正しく続けよう－ 西都病院 薬剤部 部長 脇田 和儀	76 (0.5)	
第35回宮崎県リウマチ研究会・第28回宮崎リウマチのケア研究会 2月15日(土) 15:30～18:00 MRT-micc 参加費：1,000円	チームで取り組むリウマチ薬物治療のリスク管理－当院のチーム医療の現状と全国赤十字病院によるHBV再活性化に関する共同研究－ 京都第一赤十字病院 リウマチ膠原病センター センター長 福田 互	10 (1.0)	◇主催 宮崎県リウマチ研究会 ◇共催 宮崎リウマチのケア研究会 エーザイ(株) あゆみ製薬(株) (連絡先) 谷村病院 ☎0982-33-3024
宮崎市郡医師会園医部会総会・講演会 2月15日(土) 16:00～17:30 宮崎市郡医師会館	乳幼児の集団生活で重要な感染症とその対策 いわさき小児科 院長 岩崎 直哉	8 (0.5)	◇主催 ※宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434
		11 (0.5)	
		46 (0.5)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
第143回宮崎心臓病研究会 2月19日(水) 18:50～20:30 宮崎観光ホテル	リードスペースメーカーの特徴と当院での現状 宮崎市郡医師会病院 循環器内科 医長 森久 健二	9 (0.5)	◇主催 宮崎心臓病研究会 ◇共催 日本メドトロニック(株) 興和(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会病院 ☎0985-24-9119
	生活習慣病と心房細動 大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座 教授 高橋 尚彦	82 (1.0)	
佐土原地区医師会 学術講演会 2月19日(水) 19:00～20:00 シーガイアコンベンションセンター	医療圏における糖尿病治療のミライのかたち －食事療法・運動療法を含めたトータルケアの実際－ 光クリニック 院長 大岡 光 糖尿病療養指導士 大野 美香	78 (1.0)	◇主催 佐土原地区医師会 ◇共催 ※小野薬品工業(株) ☎0985-61-8123
令和元年度糖尿病 発症予防・糖尿病 性腎症重症化予防 に関する研修会 2月19日(水) 19:00～20:40 小林保健所	糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防を地域で進めるために－糖尿病連携手帳の役割－ 平和台病院 理事長 中村 周治	76 (1.0)	◇主催 宮崎県福祉保健部健康増進課 (連絡先) 小林保健所 ☎0984-23-3118
宮崎県医師会産業 医研修会 2月20日(木) 19:00～21:00 都城市北諸県郡医師会館	この1年間の産業保健の動向 －厚生労働省・報道発表資料と通達から－ 産業保健相談員 労働衛生コンサルタント 矢崎 武 生涯研修の更新研修会：2単位	3 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511
		7 (0.5)	◇共催 宮崎県医師会
		8 (0.5)	
		9 (0.5)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
令和元年度結核対策研修会 2月21日(金) 19:00～21:00 都城保健所	結核への総合的アプローチ 結核予防会結核研究所 抗酸菌部 部長 御手洗 聡	8 (1.0) 46 (0.5)	◇主催 ※都城保健所 ☎0986-23-4504 ◇後援 都城市北諸県郡医師会
令和元年度医療機関経営セミナー 【TV会議】 2月22日(土) 17:00～19:00 県医師会館【TV会議場：都城，延岡，日向，児湯，西都，西諸】	クリニックの事業承継と消費税の軽減税率制度について TKC医業・会計システム研究会 日本医師会有床診療所委員会 委員 青木会計 代表社員・税理士 青木 恵一	6 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師協同組合 ☎0985-23-9100 ◇共催 宮崎県医師会 日本医師会 TKC医業・会計システム研究会
	事業承継税制，医療と消費税 日本医師会 副会長 今村 聡	6 (1.0)	
宮崎県医師会創立131周年記念医学会／宮崎県医師会県民健康セミナー 2月23日(日) 14:30～17:10 県医師会館	安静は麻薬，運動は万能薬－糖尿病と運動療法の話－ 宮崎大学医学部 整形外科・リハビリテーション科 講師 宮崎市立田野病院 リハビリテーション科・内科 荒川 英樹	11 (0.5) 76 (0.5)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	県立高校指導者から日本代表へ －世界へ，オリンピックへの挑戦－ 宮崎県立都城工業高等学校 ハンドボール男子日本代表 ゴールキーパーコーチ 北林 健治	10 (1.0)	
第17回宮崎GERD研究会 2月28日(金) 19:00～20:30 MRT-micc 参加費：500円	PPI抵抗性GERDの病態－今後注目すべき2つの疾患－ 九州大学病院 肝臓・膵臓・胆道内科 診療講師 伊原 栄吉	52 (1.0)	◇主催 宮崎GERD研究会 ◇共催 ※アストラゼネカ(株) ☎092-283-8150 第一三共(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
令和元年度宮崎県 医師会勤務医部会 後期講演会 2月28日(金) 19:00～21:00 県医師会館	【専門医共通講習－②感染対策（必修）】 伝達性神経変性疾患研究の最近の進歩 －感染対策を含めて－ 宮崎大学医学部 感染症学講座微生物学分野 教授 新 竜一郎	8 (1.0)	◇主催 宮崎県医師会勤務医部会 (連絡先) 宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	医療人文学教育の意義：世界的潮流と本学医学部での 試み 宮崎大学医学部 社会医学講座英語分野 教授 横山 彰三	1 (0.5) 0 (0.5)	
延岡医学会学術講演会（第57回宮崎 県北地区整形外科 医会学術講演会） 2月28日(金) 19:00～20:00 エンシティホテル 延岡	脊椎疾患における疼痛治療－神経障害性疼痛を中心に－ 自治医科大学 整形外科学 教授 竹下 克志	59 (0.5) 73 (0.5)	◇主催 宮崎県北地区整形外科医会 ◇共催 延岡医学会 エーザイ(株) ファイザー(株) (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
第12回宮崎PEEC コースin高千穂 2月29日(土) 13:00～17:00 高千穂保健所	救急現場における精神科的問題の初期対応 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座精神医学分野 講師 三好 良英	13 (1.0) 68 (1.0) 69 (1.0) 70 (1.0)	◇主催 宮崎大学 ◇共催 宮崎県 日本臨床救急医学会 (連絡先) 宮崎大学医学部臨床神経科学講座 ☎0985-85-2969

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
HIV・エイズ対策 講習会 2月29日(土) 14:00～16:00 県立宮崎病院	【専門医共通講習－②感染対策（必修）】※申請中 HIV診療の現状と問題点－感染対策の観点を含めて－（仮） 千葉大学医学部附属病院 感染症内科 講師 谷口 俊文	8 (1.0)	◇主催 宮崎県医師会 ◇共催 宮崎県立宮崎病院 ※宮崎県健康増進課感染症対策室 ☎0985-44-2620
	【専門医共通講習－②感染対策（必修）】※申請中 事例提供－感染対策の観点から－ 宮崎県立宮崎病院 院長 菊池 郁夫 内科医長 山中 篤志	8 (1.0)	
第68回ひむか運動 器セミナー 3月2日(月) 19:30～20:45 ホテルJALシティ 宮崎 参加費：500円	変形性膝関節症に対する治療戦略 島根大学医学部 整形外科学教室 教授 内尾 祐司	61 (0.5) 62 (0.5)	◇主催 ひむか運動器セミナー ◇共催 ※日本イーライリリー(株) ☎092-724-0450
第13回宮崎PEEC コースin小林 3月14日(土) 13:00～17:00 小林保健所	救急現場における精神科的問題の初期対応 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座精神医学分野 講師 三好 良英	13 (1.0) 68 (1.0) 69 (1.0) 70 (1.0)	◇主催 宮崎大学 ◇共催 宮崎県 日本臨床救急医学会 (連絡先) 宮崎大学医学部臨床神経科学講座 ☎0985-85-2969
宮崎市郡医師会産 業医研修会 3月14日(土) 14:30～16:30 宮崎市郡医師会館	事例で学ぶ職場巡視のポイント 潤和会記念病院 谷山 ゆかり 基礎研修の实地研修会：2単位 生涯研修の实地研修会：2単位	1 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5) 0 (0.5)	◇主催 ※宮崎市郡医師会 ☎0985-53-3434

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※＝連絡先
南那珂医師会生涯 教育医学会 3月24日(火) 19:00～20:20 南那珂医師会館	PCI後の心房細動患者における抗血栓療法 ー減薬のススメー 宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器内科 医長 小岩屋 宏	73 (0.5)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 バイエル薬品(株)
	アブレーション周術期の抗凝固療法 宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器内科 科長 足利 敬一	73 (0.5)	
第62回宮崎県ス ポーツ学会 3月28日(土) 15:00～19:00 県医師会館 参加費：1,000円	(18:00～19:00) スポーツ現場における医療ーレガシーと未来ー 順天堂大学 スポーツ医学 教授 高澤 祐治	1 (0.5) 10 (0.5)	◇主催 宮崎県スポーツ学会 ◇共催 久光製薬(株) ◇後援 宮崎県医師会 (連絡先) 宮崎大学医学部整形外科 ☎0985-85-0986
医療安全対策セ ミナー（宮崎県医 師会医療安全対策 研究会）【TV会議】 3月30日(月) 19:00～20:30 県医師会館【TV会 議場：都城，延岡， 日向，児湯，西都， 南那珂，西諸，西臼杵 (高千穂町国保病院)】	紛争を悪化させないために知っておくべき初期対応 弁護士法人きさらぎ 弁護士 高山 桂	4 (1.5)	◇主催 ※宮崎県医師協同組合 ☎0985-23-9100 ◇共催 宮崎県医師会

 あなたできますか？（解答）

1	2	3	4	5	6	7	8	9
a, b	a	a	e	e	e	e	d	b, c

診療メモ



当院睡眠外来での話題

潤和会記念病院 神経内科 鶴 田 和 仁

最近の研究でグリンパティックシステムの存在が明らかになり一つのブレイクスルーとして注目されている。これまで老廃物の排出システムとしてのリンパシステムが脳内にはないと言われていたが同様の機能を持っているのがこのグリンパティックシステムということのようである。しかもこのシステムは睡眠中に主に活動しており、睡眠障害によって老廃物の排出システムがうまく働かなくなる。アルツハイマー病では脳内にβアミロイドが貯まって神経細胞の変性が起こり認知機能が低下してくると考えられているが、動物実験では断眠によって脳内のβアミロイドの蓄積が起こり、睡眠をとることでそれが減少することが観察されている。これまでの疫学研究で睡眠障害がある人は認知症になるリスクが高いことがわかっており実験結果と合致している。それ以外にも睡眠障害が人体に与える影響として肥満・糖尿病・脳血管障害・心筋梗塞などが挙げられている。一方では社会的な影響として睡眠障害による経済的損失がかなりの高額であること、睡眠障害にともなう自動車事故についてもメディアで取り上げられている。改正道路交通法ではてんかんや認知症のみならず睡眠障害も運転の欠格事由に挙げられている。当院は日本睡眠学会認定施設になっており「睡眠外来」を開設している。そのためいろいろな睡眠障害の患者さんをご紹介いただい

ている。その中でいくつかのトピックを紹介したい。

- 1) 睡眠時無呼吸症候群 (SAS)：これはよくご存知のことと思われるので簡単に述べる。SASの治療としてCPAPの有効性は確立されているが、途中でCPAP治療から脱落する例が増えているようである。せっかく診断できても治療の継続ができなければさまざまな合併症のリスクを抱えたままになることが懸念される。当院には脳卒中患者が多数入院してくるがその中に重症の未治療SAS患者が多数存在する。CPAPにうまく適応できない患者については専門の医療機関でその原因を精査し適正な治療導入が望まれる。
- 2) 睡眠覚醒リズム障害：夜型社会と言われ、24時間営業の店が増えているが人手不足という面から見直されているようである。睡眠障害の視点からもこの動きは歓迎される場所である。最近の外来で気になることは中高校生の不登校が睡眠障害に起因している例が多いことである。睡眠相後退症候群と言われているが夜型生活になり朝起きられなくなり、起床、就寝時間が不規則になり遅刻、欠席が重なると次第に登校できなくなるというパターンである。背景に発達障害がある場合は睡眠衛生と若干の薬物介入で治療しても治療抵抗性が強いことがある。

3) ムズムズ脚症候群(下肢静止不能症候群): 夜、布団に入って寝ようとする時脚がムズムズしてきて眠れなくなる状態を指すが「ムズムズ脚もどき」に注意を要する。本症ではじっとしていると症状が出てくるが、末梢のシビレ感をきたす疾患との鑑別が重要である。動いているときはシビレをあまり感じないで静かになるとシビレを感じるという方がおられるがこれは単に静かな環境で軽いシビレに注意が向くようになってくるという状態で本症とは異なる。本症では動くことで症状が消失し、動かずにはいられない衝動が特徴的である。ムズムズしてきたら動き回ることによって症状はなくなり再び布団に入ると再びムズムズしてくるということを繰り返し睡眠不足になる。本症には特効薬があるが単に「眠れない」と訴える患者さんに睡眠薬を投与しても眠れない状態は改善されない。ムズムズ以外に「火照り」「痛み」など他の訴えで受診されることもあるが他覚的所見を欠くために問診が特に重要である。

4) ナルコレプシー: これはよく知られた病名であるが案外誤解の多い疾患でもある。日中の強い眠気の特徴的であるが睡眠不足でも日中の過眠はよく現れる。この鑑別には睡眠日誌が参考になる。毎日の就寝時間と起床時間を記録してもらい、休日に長時間の睡眠を取っていれば睡眠不足の可能性が高くなる。これが2017年の流行語にもなった「睡眠負債」の状態である。ナルコレプシーを疑われて受診される方の中に睡眠不足が原因で日中の眠気がある場合も多い。ナルコレプシーでは眠気が強い割に夜間の中途覚醒が多く睡眠の分断が起きる。また日中も周期的に強い眠気が発来し、短時間の仮眠で眠気が解消する場合も多い。レム睡眠関連症状が入眠時にみ

られ、入眠時幻覚、睡眠麻痺(金縛り状態)などをともなうことがある。いちばんの特徴は情動脱力発作(大笑いしたり興奮したときなどに急に体の一部に短時間の脱力が起こる状態でカタプレキシーとも呼ばれる)でこれがあるとナルコレプシーⅠ型となり、情動脱力発作がない場合はⅡ型になる。

5) レム睡眠行動障害: これは近年特に注目されている睡眠障害の一つになる。睡眠中の異常行動では夢遊症(睡眠時遊行症)がよく知られているが、これはレム睡眠以外の時期に見られる異常行動で小児期に多く、年齢が進むと次第に消失していく。それとは異なり本症はレム睡眠中に見られる異常行動である。レム睡眠の時期には通常筋肉は弛緩し夢が行動化しないようになっているが、このメカニズムが変調をきたし夢が行動化するために大声を出したり、異常行動(夢内容に一致している)が見られる。しばしば激しい行動になり、周囲のものを壊したり、ベッドパートナーに怪我をさせたり、自身が怪我をすることもある。これらの派手な症状もさることながら、本症はパーキンソン病やレビー小体型認知症などの α シヌクレイン沈着症の前駆症状であることが多く、将来このような神経変性疾患を発症する可能性があることも本症が重要と考えられている理由である。今後発症前の先制治療が可能となればその重要性は更に大きくなると思われる。

以上が睡眠外来での重要疾患になるが、各々に特効薬と言われる治療があり正確な診断が欠かせない。確定診断にはビデオモニター下での睡眠ポリグラフ検査が決め手になる場合が多いが当院ではその検査体制を整えており、ご利用いただければ幸いである。

宮大医学部学生のページ



宮崎の“よか”医療を学ぶ

宮崎大学医学部 医学科 5年 おお つき ゆき こ 大 槻 佑生子

宮崎大学の学生は他大学に比べ地域医療について学ぶ機会に恵まれています。低学年から地域医療・総合診療医学講座の吉村教授による授業を受講し、臨床実習ではクリニカルクラークシップⅠ（4年後期～）・Ⅱ（5年後期～）ともに地域医療実習が含まれています。クリニカルクラークシップⅡでは地域医療実習が必須項目であり、その他の学外実習先でも地域医療を学ぶことができるという点が、宮崎大学の特徴といえます。私は今回運良く、学外実習期間と地域医療実習期間が続き、宮崎市の「いしかわ内科」の石川先生のもとで2週間、都城市郡医師会病院にて2週間、また三股町の「ホームクリニックみまた」の郡山先生やその関連施設にて2週間と、まさに地域医療づくりの濃い6週間で過ごすことができました。拙文ではございますが、ここに実習のご報告をさせていただきます。

6週間の実習は私にとって「出会いと学びの連続」でした。

まず、幸運にも4人の総合診療科の先生にお会いすることができました。訪問診療に行く際には、皆さん決まってその方のこれまでの人生や家庭環境を重点的に教えてくださいます。ある先生は「疾患より、その方の性格や人生、家族を知るほうがよっぽど大切だ」と仰っていま

した。大学病院の実習では、多くの参考書を抱え「疾患」について学ぶことに目が向きがちでした。しかし「疾患」について診ることよりも、「目の前の患者さん」に思いを馳せることのほうがずっと大切だと分かりました。実際に、先生は、いわゆるガイドライン的な「第一選択」ではなく、経済的状況・家庭環境・本人や家族の意向・多職種の意見などあらゆる点を複合的に考えてベストな方針を出されていました。患者さんやその家族の背景や悩みを知るためにも、多職種連携は非常に重要であると実感しました。

地域医療・総合診療医学講座の吉村教授は「ごちゃまぜIPE（Interprofessional Education）」など、多職種連携教育に関して全国的にも高い評価を受けていらっしゃいます。地域医療実習でももちろん、「多職種について学ぶ」ということは実習目的の大きな割合を占めています。おかげでたくさんの職種の方々と出会うことができました。実際にお話しできた方々は、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、保健師、救命救急士、介護補助用具技師、管理栄養士、地域連携室員など書ききれないほどです。仕事の内容だけではなく、皆さんから医師に対する率直な厳しい意見

まで深い部分を聞くことができました。医師になってからでは、このような経験はおそらく後にも先にもないでしょう。この貴重な経験を、これからの自分が目指す医師像にしっかりと反映させたいです。

また、実習をしていく中で、老老介護、高齢者の社会的孤立などここではすべてを書くことはできませんが、医療が抱える多くの課題を目の当たりにしました。これは一見個人の問題に見えますが、地域全体で解決すべき問題でもあります。そういった意味で、医療圏の見直しや診療報酬改定など医療に関連するニュースに対し、以前よりもずっと関心を寄せることが多くなりました。例えば、都城市郡医師会病院での実習で感じたことです。市郡医師会病院は都城・西諸地区の人口約25万人を医療圏とした地域の中核となる医療機関です。その役割は急性期病院、救急、災害拠点病院（地域災害医療センター）、医師会としての検診業務など多岐にわたります。しかし医療圏の拡大や都城・西諸地区周辺の基幹病院がないことから、その役割を市郡医師会病院が大きくカバーしています。そのため都城の医療にはなくてはならない存在であると同時に、病院の抱える負担が大きくなっていることも感じました。実際に見学している際も、救急車受け入れ件数の増加や病床

数の不足は明らかでした。一筋縄ではいかないかもしれませんが、行政による医療圏の見直しなど何らかの対策の必要性を感じました。

都城は故郷ということもあり、毎日のように懐かしい知り合いに再会しました。まず幼少期からかかりつけ医であり「あこがれのおいしゃさん」であった先生との再会です。医師を目指した頃の初心に返ることができました。また中学生からの友達が看護師や理学療法士として立派に医療の現場で働いていたり、両親や同級生のご両親が真剣に患者さんに向き合っていたりなど、身近な人の新たな一面を知り、同じ分野で働く身として良い刺激をもらいました。と同時に、先ほど述べた宮崎県が抱える課題に対してよりいっそう真剣に考えるようにもなりました。学生の身ですので発言権はないかもしれませんが、将来医師となって貢献できるよう強い関心を持っていたと思います。

最後に、医師会の先生方や実習に協力していただいた施設の方々含め、多くの方のご協力のおかげで大変充実した実習ができました。この場をお借りしまして皆様に感謝申し上げます。この経験を糧に更に勉学に励んでいく所存ですので、皆様どうぞご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。か、所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会学術広報課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
12月2日	・令和元年台風第19号に伴う災害による被災者に係る公費負担医療の取扱いについて（その2） ・令和元年台風第19号に伴う災害の被災者に係る医療保険の一部負担金の取扱いに関するQ & A（国民健康保険・後期高齢者医療制度） ・令和元年度診療報酬改定関連の官報掲載事項の一部訂正の送付について（特定保険医療材料及びその材料価格（材料価格基準）の一部の改正） ・雇用調整助成金を活用した雇用維持について ・令和元年台風第19号で被災した被保険者に係る介護保険の第一号保険料の減免に対する財政支援の基準等について ・特定非常災害の被害者の権利利益の保全等を図るための特別措置に関する法律第3条第2項の規定に基づき、同条第1項の特定権利利益に係る期間の延長に関し当該延長後の満了日を令和2年3月31日とする措置を指定する件について ・令和元年台風第19号による被災者に係る利用料等の介護サービス事業所等における取扱いについて（その11） ・令和元年台風第19号による被災者に係る利用料等の介護サービス事業所等における取扱いについて ・令和元年台風第19号による福祉避難所等に対する福祉関係職員等の派遣に係る費用の取扱いについて ・令和元年台風第十九号に伴う災害に対処するための要介護認定有効期間及び要支援認定有効期間の特例に関する省令の施行について ・令和元年台風第19号に伴う災害に係る介護報酬等の請求等の取扱いについて ・令和元年台風第19号に伴う避難所等における心身機能の低下の予防及び認知症高齢者等に対する適切な支援について ・令和元年台風第19号に対し社会福祉法人が寄付金（義援金）を支出することについての特例について ・令和元年台風第19号に伴う介護サービス事業所の人員基準等の取扱いについて ・令和元年10月に発生した台風第19号により被災した高齢の要援護者への対応及びこれに伴う特例措置等について ・令和元年台風第19号に伴い避難先市町村の地域密着型（介護予防）サービスを利用する場合の手続きについて ・令和元年台風第19号による災害の発生における高齢者、障害者等の災害時要配慮者への緊急的対応及び職員の応援確保について ・令和元年台風第19号に伴う災害における介護報酬等の取扱いについて ・令和元年台風第19号に伴う災害の被災者に係る介護サービスの利用料の取扱いに関するQ & A ・令和元年台風第19号に伴う災害により被災した要援護高齢者・要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について ・令和元年10月に発生した台風第19号により被災した要援護高齢者等への対応について（その2） ・令和元年台風15号により被災した要援護高齢者等への対応について ・日本医師会ORCA管理機構株式会社における日医標準レセプトソフト（日レセ）の有償化対応方針のご案内について ・令和元年台風第15号及び令和元年台風第19号による被災に伴う保険診療関係等の特例措置の期間について

送付日	文 書 名
12月3日	・今冬のインフルエンザ総合対策の推進について ・「平成30年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（令和元年度調査）への協力依頼について」の送付について ・令和元年度地域医療介護総合確保基金（医療分）の内示について ・改正労働安全衛生法に基づく化学物質のリスクアセスメントに関するセミナー周知依頼について ・インフルエンザ様疾患罹患時の異常行動に係る全国的な動向に関する研究に対する協力について ・鹿児島市におけるBウイルス病（四類感染症）患者の発生について ・令和2年就労条件総合調査の実施についての協力依頼について ・植込み型医療機器等のMR安全性に関する質疑応答集（Q&A）について ・毎月勤労統計調査全国調査及び地方調査第一種事業所の調査への協力をお願い ・日医キャラクター「日医君」のグッズ販売開始のお知らせ並びに会報誌への掲載に関する協力依頼等について ・令和元年台風第19号に伴う災害の被災者に係る一部負担金等の取扱いについて（その12） ・令和元年台風第19号による被災者に係る利用料等の介護サービス事業所等における取扱いについて（その12） ・令和元年台風第19号に伴う災害の被災者に係る一部負担金等の取扱いについて（その11）
12月4日	・宮崎県大腸がん検診精度管理要領の一部改正について ・新型インフルエンザ等対策に係る住民接種の接種体制について ・鹿児島市におけるBウイルス病患者の発生について ・降積雪期における防災態勢の強化等について ・使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について ・医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について ・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について
12月6日	・抗PD-L1 抗体抗悪性腫瘍剤（テセントリク点滴静注）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項の一部改正について ・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その18）」の送付について ・自民党税制調査会正副会長・顧問・幹事名簿について
12月10日	・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・内閣府実施の医療機関に対する「次世代医療基盤法に関するアンケート調査」について ・緊急避妊に係る診療の提供体制整備に関する取組について
12月11日	・材料価格基準の一部改正等について ・令和元年台風第19号に関する診療報酬等の請求の取扱いについて（令和元年11月診療分） ・「使用上の注意」の改訂について ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・国民生活センター「医師からの事故情報受付窓口」の周知について ・緊急避妊に係る診療の提供体制整備に関する取組について ・人工呼吸器等の医療機器を使用する幼児児童生徒が在籍する学校における災害時の対応について ・介護医療院開設に向けた研修会（後期）の開催について ・抗インフルエンザウイルス薬の使用上の注意に関する注意喚起の徹底について ・令和元年度がん教育外部講師研修会・シンポジウムについて

送付日	文 書 名
12月13日	・「抗微生物薬適正使用の手引き 第二版」の周知について ・インフルエンザ疾患関連死亡者数迅速把握事業について ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・抗インフルエンザウイルス薬等の安定供給等について ・「ラモトリギンの重篤皮膚障害と用法・用量の遵守について」の周知について ・「『ジェネリック医薬品添付文書新記載要領 説明資料』について」の送付について ・「病原微生物検出情報」の送付について
12月17日	・医師の副業・兼業と地域医療に関する日本医師会緊急調査について ・「労働安全衛生法関係の届出・申請等帳票印刷に係る入力支援サービス」の稼働について ・マルウェア「Emotet」に関する注意喚起について ・「母子保健法の一部を改正する法律」について ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・共済組合員被扶養者証の亡失についてのお知らせ ・「ハンセン病元患者家族に対する補償金の支給等に関する法律」の施行について ・日本看護学校協議会「教務主任養成講習会」について
12月20日	・医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律の公布について ・画像診断報告書等の確認不足に対する医療安全対策の取組について ・使用薬剤の薬価（薬価基準）の一部改正等について ・メトホルミン塩酸塩における発がん物質の検出に対する対応について ・在宅使用が想定される人工呼吸器等に係る「使用上の注意」の改訂について ・ヒト化抗ヒトIgE モノクローナル抗体製剤（ゾレア皮下注）に係る最適使用推進ガイドラインの策定に伴う留意事項について ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・日本眼科医会作成の『園医のための眼科健診マニュアル』送付について
12月24日	・「成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律」の施行について ・民法の一部を改正する法律（平成29年法律第44号）の施行に関するQ & Aの送付について ・「医療関連サービスマーク認定事業者・施設データブック2020年版」の送付について
12月27日	・麻薬、麻薬原料植物、向精神薬及び麻薬向精神薬原料を指定する政令の一部を改正する政令の公布について ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・令和元年度医療施設経営安定化推進事業アンケート調査へのご協力をお願い ・医療法人設立認可一覧・医療法人解散認可一覧（令和元年12月25日認可） ・第9次粉じん障害防止総合対策の推進について ・ノロウイルスの感染症・食中毒予防対策について ・抗インフルエンザウイルス薬の安定供給等について ・厚生労働省「ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る研修会」の開催について ・「循環式浴槽におけるレジオネラ症防止対策マニュアル」の改正について ・令和2年全国学校保健・安全研究大会（富山県大会）予報の送付について ・鹿児島市におけるBウイルス病患者（2例目）の発生について ・「健やか親子21（第2次）」の中間評価等に関する検討会報告書の送付及びこれを踏まえた性に関する教育への協力依頼について

送付日	文 書 名
1月6日	・「日本医師会ビデオライブラリー」の運営業務の年度内（2020年3月）での終了について ・令和元年台風第19号に関する診療報酬等の請求の取扱いについて（令和元年12月診療分以降） ・「会社法の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」の公布について ・医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について
1月7日	・医師法施行規則等の一部を改正する省令について ・国民健康保険被保険者証を無効とすることについて ・令和元年10月11日から同月26日までの間の暴風雨及び豪雨による災害にかかる災害復旧資金について ・医療機関等におけるノロウイルスの院内感染予防対策の徹底について

医師資格証を持ちましょう

『医師資格証』はHPKI（保健医療福祉分野公開鍵基盤）の枠組みを使った日本医師会認証局が発行する医師資格を証明するカードです

医師資格証は
5年ごとの
更新になりました

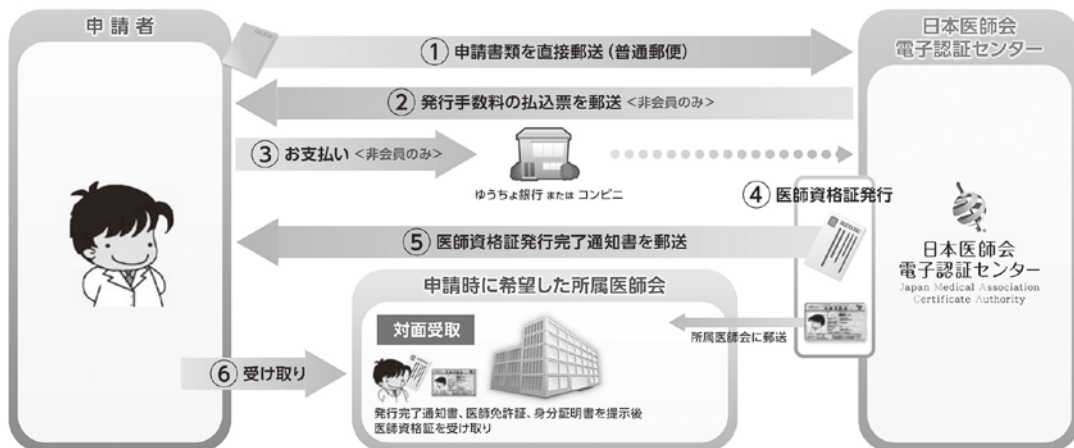
申請方法と
受け取り方法が
変更になりました

年間利用料が
廃止されました

2年ごとの
オンライン更新が
不要になりました

診療情報提供書等への HPKI電子署名に対応しています

医師資格証申請方法



あとかき



昨年は26本の映画を映画館にて鑑賞しました。学生です
 ので、1本あたり1,500円として、少なくとも39,000円を費や
 している計算です。服や実用品とは異なり、たった2時間前
 後しかない映画は、観終わってしまえば、目に見える形とし
 て何も残りません。いまだに購入を悩んでいるiPadと同額
 というのを考えると、もう少し控えれば良かったというごも
 っともな考

えもありますが、思うところを少し書いてみたいと思います。

昨年観た「バジュランギおじさんと、小さな迷子」というインド映画は、ばか正直なインド人主人公が、パキスタン人の迷子の少女を家族の元へ送り届けるという物語でした。想像に違わず、ハイテンションで、唐突に踊り出し、終始明るく、ラストに感動したのですが、作品の根底にはカシミール地方を巡る印パの緊張関係・宗教の違いというテーマがありました。私はこれを機に、印パ問題を特集する多少お堅い報道番組も、チャンネルを変えずに見るようになりました。本当に些細なことですが、これは変化だと思えます。真面目なことだけでなく、「LIFE」を観れば、オレンジケーキを食べてアイスランドへ行きたくなり、「イコライザー」を観れば、凄腕の元CIAになった気分になります。

映画は、観た人の興味の“窓”を開き、束の間、その“窓”から自分とは違う人生に没入させてくれるという価値があると思います。と、自分に言い聞かせつつ、実習や国試勉強に追われながら、今年も多くの映画に出会いたいと思います。

(伊澤)

* * * * *

令和2年になりました。今年は公私に変化の年となりそうです。仕事面では施設や人事面で大きな変革を予定しています。動物学者のチャールズ・ダーウィンは「生き残るのは強きものでも、賢きものでもなく、変化できるものだ」と言っています。自分も進化して、家族や職員を良い方向に導いていけるように頑張ろうと思います。私的には一人娘がいよいよ小学生になります。一緒に遊んでくれるのはいつまでだろうかなどと考えつつ1日1日を大切に過ごしていきたいと思います。

(稲倉)

* * *

「酔うとやかましく、場違いなことを発言するの
 で気をつけて」といつも妻に言われている。先日、あるホテルでの懇親会が終わりを迎えた頃（当然少し酔っている）、楽器を持った多数の白人がフロントに入ってくるのが見えた。そばにいた人に聞くと、キエフの交響楽団とのこと。ロシア史で学んだ彼のキエフ公国のキエフが頭に浮かび、会場を出て楽団の中でもひときわ大きな男性に近寄り「ロシアからですか？」と笑顔で尋ねてみた。「No Ukraine!」。…嗚呼、現在キエフはウクライナの首都だった。ロシアとウクライナの関係の考えると気を悪くされたに違いない。妻の呆れた顔がまた頭をよぎった夜だった。

(沖田)

* * *

皆さんは1日に何回笑っているだろうか？ 笑うことは免疫細胞を増加・活性化させ、がん予防にも効果をもたらすとのこと。また、ドーパミン、セロトニンなどのホルモン分泌を介し、多幸感・ストレス解消・リラックス・プラス思考などの効果をもたらすことも報告されている。さらに、心臓病の予防や糖尿病・リウマチの治療に対する効果も認められて

いる。大声で笑う子どもたちを見習いながら、笑顔を忘れずに人生を送っていきたいものだ。

* * *

昨年末に怪我をしました。柔道の練習中に、背負い投げをしようと膝を着いたところ、内側側副靱帯を損傷してしまいました。帰宅後、寝る前までは打撲程度の痛みでしたが、次の朝目が覚めると、激痛で起き上がるだけでも一苦勞でした。MRIを撮っていただき、断裂はしていないと分かり、ホッとしました。2月の大会に間に合いそうです。とりあえず今年の目標は、膝のために体重10kg落とします。

(植田)

* * *

年末に家族で高知旅行に行きました。2泊3日の予定でしたが、妹が1泊2日と勘違いしていました。そのため、移動時間を考えると約1日の滞在時間の半分以上を、妹の服を買うためにイオンで過ごすことになりました。また、晩ご飯はコンビニがいいと言い始め、私がお飯の買い出しにコンビニに行くはめになりました。せっかく高知まで来たのにという気持ちもありましたが、不思議すぎる妹の言動にたくさん笑わせてもらって、なんだかんだでいい家族旅行になりました。

(河野(真))

* * *

最新の医療実態調査を見ると、有床診療所の損益率は18年度4.1%（17年度6.1%）で2.0ポイントの悪化です。ちなみに無床診療所は横ばいです。中小病院をさしおいて有床診療所のみで配慮する政策をとるのは困難なようで、今後も厳しい状況に変わりはありませ

(佐々木)

今月のトピックス

新春随想

その2になります。たくさんのご寄稿ありがとうございました。内容も多彩で、濃く、いろいろ考えさせられる内容になっています。仕事のほかに何か熱中できるものが必要だとは常々思っているのですが、なかなか一歩が踏み出せません。個人的には大変参考になりました、ぜひご一読ください。

6 ページ

診療メモ 当院睡眠外来での話題

「当院睡眠外来での話題」と題し鶴田和仁先生にいくつかの例を挙げて解説いただきました。大事な問題ですが、自分がうまく眠れているかどうかは自信ありません。きちんと診断がつけばきちんと治療できるようなので、心配であればまず相談でしょうか。

60 ページ

宮大医学部学生のページ 宮崎の“よか”医療を学ぶ

地域医療実習で思ったこと、感じたことを医学科5年生大槻佑生子さんが書いてくれました。問題が大きすぎるので結論は出ないでしょうか、良い経験をされたようです。カリキュラムも以前より良いものになってきているようで、若い人がすくすくと伸びていくことに期待します。初々しい視点からのご寄稿ありがとうございました。

62 ページ

日 州 医 事 第846号 (令和2年2月号) (毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会長 河野 雅行

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550
http://www.miyazaki.med.or.jp/ E-mail:office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 西田 隆昭・副 委 員 長 稲倉 琢也, 野村 勝政

委 員 沖田 和久, 山崎 俊輔, 上山 貴子, 植田 雄一

学 生 委 員 伊澤 和範, 土持 友香, 河野 太地, 河野 真菜

担当副会長 山村 善教・担 当 理 事 荒木 早苗, 佐々木 究

事 務 局 学術広報課 本崎 礼子, 牧野 諭

印刷所 有限会社 中川 印刷・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円 (但し、県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)